

歳出予算事業概要書

款 項 目	01 議会費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5001000000	所属課名 議会事務局	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
01	議会費	0	0	400	366	0	0						
014	基地協議会中・四国部会定期総会開催市負担金												
00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額			
00		財源内訳	0	0	0	0	366			0			
0													
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>全国市議会議長会基地協議会は基地施設に係る都市が加盟しており、地方ごとに部会を設置している。中国・四国部会は20市町が加盟し、基地関係共通の問題を調査研究し、その解決の具体的方策を協議することを目的としている。定期総会は毎年1回開催され、基地対策関係施策の充実にに向けた取組を連携して行っている。平成20年度は、米子市で開催するため、当該負担金が発生する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					19	負担金補助及び交付	366						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>定期総会は加盟市により順次開催市を決定しており、今年度は米子市で開催され、基地施設周辺の環境対策などについて共通問題などを協議する。 開催経費は全国議長会基地協議会からの交付金、出席者負担金のほかに開催市の負担金による。</p>					6. 財源の説明								
					一般財源								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 702000000	所属課名 男女共同参画推進課	内線番号						
					うち復活額	一般財源										
大 事 業	109 男女共同参画市民意識調査事業	0	0	917	500	0	0									
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額					
小 事 業	00									0		0	0	0	500	『こころ』がいきいき
細 事 業	0															豊かな心を育む人権・教育と歴史・
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>事業概要 市内在住満20歳以上を対象に、男女共同参画に関する市民意識調査を実施し、男女共同参画施策の参考にする。また、米子市男女共同参画推進計画の全面改訂に向けて、施策の効果の指標とし、新計画の参考資料とする。</p> <p>必要性 男女共同参画社会の形成の促進のためには、様々な面から調査したデータが必要であり更にそのデータを基に施策の指標等参考にすることができる。更に、急速な社会情勢に対応するため、今後5年に1度の調査を実施していく。</p> <p>2. 根拠法令 米子市男女共同参画社会基本法、米子市男女共同参画推進計画</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>事業計画 男女共同参画市民意識調査の実施 審議会部会開催、意識調査対象者抽出、意識調査票作成、調査票郵送、内容分析 集計公表 調査対象者・・・市内に居住する20歳以上の市民から2,700人を抽出</p> <p>事業効果 意識調査結果を基に本市の実情に基づいた男女共同参画施策を実施することができる</p>																
					節		本年度の財源内訳									
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節			金額				
					1 報酬											
					11 需用費		89									
					12 役務費		411									
					13 委託料		0									
					6. 財源の説明											
					ア 財源内容 一般財源											
					イ 事務事業評価の反映状況 効率的かつ正確なデータが得られるよう実施していく。											
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2506000000							
					うち復活額	一般財源										
027	027 崎津工業団地関係経費	188	188	25,116	6,421	0	0	所属課名	崎津・流通団地営業課							
027	027 崎津工業団地関係経費	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号								
00	00		0	0	0	0	6,421	実施計画計上額								
00	00							部	活力みなぎる米子							
0	0							章	『産業』がいきいき							
							節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0							
							細節	観光地としての魅力づくり								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
<p>崎津団地アミューズメント施設用地は、18.6ha がウインズ米子用地として活用が図られたが、残る21.1ha については具体的な土地利用計画が定まっていない状況である。この用地の早期売却のために、必要な土地データを収集し、開発の意向がある事業者に対し積極的に販売促進活動を行う。</p>					区分		金額		財源	款	項	目	節	金額		
					9	旅費	174									
					11	需用費	161									
					12	役務費	1,144									
					13	委託料	4,942									
					28	繰出金	0									
2. 根拠法令																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
<p>崎津団地開発促進事業特別会計繰出金（25,116千円）として予算要求を行ったが、特別会計廃止の方針が示されたことから、特別会計で要求した開発促進事業事務費について、一般会計に振り替えたもの。</p> <p>(1) 事業計画 販売促進活動（東京都、大阪市、広島市、鳥取市） パンフレット、分譲要領の製作及び配布 松くい虫被害木の除去による土地の整備 ボーリング調査による土地の状況確認</p> <p>(2) 事業効果 土地の状況確認及び整備を早急に進め、積極的な宣伝活動を行うことにより、崎津アミューズメント施設用地の認知度が向上し、団地の早期売却が可能になる。</p>					6. 財源の説明											
					<p>【事務事業評価】 効率化・改善 「当面は借地制度を活用しながら早期の土地活用を図っていくが、事業化についての進展がないようであれば、土地活用の基本方針の見直しとそれに伴う新たな利用促進策について隣接地を保有する鳥取県と連携を取りながら検討を行う必要がある。」</p>											
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	034 環日本海拠点都市会議	645	645	8,088	7,342	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	活力みなぎる米子 『よなご』がいきいき 交流と連携を育むまちづくり 国際交流の推進	実施計画計上額 0			
小 事 業	00										0	1,614	2,864
細 事 業	0												
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1)事業の概要 日本、中国、韓国、ロシアから環日本海圏域の都市の首長が一堂に会して参加し、環日本海 の拠点都市間の交流及び発展方策について協議を行う。					区分			金額					
(2)事業効果 環日本海沿岸都市が国家間のイデオロギーを超えて相互に協力し合うことにより、環日 本海圏域の共同発展を目指すとともに、北東アジア地域の平和維持の一助に資する。					金額			財源 款 項 目 節 細 節					
					8 報償費 30			都道 16 02 01 01 036 2,864					
					9 旅費 13			環日本海拠点都市会議開催補助金					
					11 需用費 2,229			諸収 21 03 03 03 205 394					
					12 役務費 620			環日本海拠点都市会議参加者負担金					
					13 委託料 2,792			諸収 21 03 03 03 206 1,220					
					14 使用料及び賃借料 1,643			環日本海拠点都市会議同時通訳費用					
					19 負担金補助及び交付 15								
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1)事業計画 当時の片山鳥取県総務部長（前鳥取県知事）の提唱により平成6年から日本、中国、韓国 ロシアの参加都市が持ち回りで実施し、14回目となる平成20年度は、本市で「経済」「観光」 「環境」を主要テーマとして会議を開催する。 ・参加予定都市 中国：琿春市、延吉市、図們市 韓国：東草市、東海市、浦項市 ロシア：ウラジオストク市、ナホトカ市、ハサン区 日本：これまで会議に参加した都市（7都市） ・期間 平成20年8月 ・会場 米子コンベンションセンター					6. 財源の説明								
					1 財源内訳								
					(1) 県補助金								
					補助金の名称：環日本海拠点都市会議開催補助金（仮称） 補助率：総事業費から収入を引いた額の2分の1の額								
					(2) その他								
					環日本海拠点都市会議同時通訳費用負担金（仮称） 会議の同時通訳に係る費用の2分の1の額を共催する境港市が負担する。 環日本海拠点都市会議参加者負担金 レセプション等への参加者負担金								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000				
項	01 総務管理費							所属課名	総合政策課				
目	09 企画費	100	100	3,200	3,042	0	0	内線番号					
大	059 中海市長会							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいいき			
小	00		0	0	0	0	3,042		節	交流と連携を育むまちづくり			
細	0		0	0	0	0	0		0	細節		地域間交流の推進	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
中海圏域の一体的な発展に向けた事業の推進や、行政上の共通課題について連絡調整を行うために中海市長会を組織し、共同事業を実施する。					19	負担金補助及び交付	3,042						
(2) 事業効果													
4市の祭りの日程調整、圏域観光パンフレットの作成、防災協定、中海沿岸クリーンアップ作戦及び中学生の国際交流事業等。													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
総会の開催：3回 幹事会の開催：5回 20年度から専任の事務局職員を配置し、圏域内の情報収集、市長会共同事業（中海圏域シンポジウムの開催、観光施設等の共通入場券の作成、大都市圏における情報収集・発信体制の構築、中学生の国際交流事業等）の計画・実施に取り組むと共に、民間団体への情報提供、連携を促進する。					一般財源 事務事業評価・・・現状維持 構成市：境港市、松江市、安来市、米子市								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
0	0	0	0	2,066	1,202	0	0								
大 中 小 細	121 情報収集事業 00 00 0	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	みんなのための市役所 『市役所』がいきいき 市民に信頼される市役所づくり 効率的な行政運営の推進	実施計画計上額 0				
			0	0	0	0	1,202								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要 地方分権の進展により、各地方公共団体は地域の実情に合った施策の展開を求められており、政策形成及び判断材料となる国内外の情勢を常に把握しておく必要があることから、インターネットを利用した行財政情報サービス「iJAMP」の配信、講演会への参加を行う。 (2) 事業効果 政策形成及び判断に必要な最新の情報を収集、確保できている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					12	19	900	302							
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
「iJAMP」の契約 幹部職員等にライセンスを配布。 講演会等への参加 市長が会員となって、「米子境港政経クラブ」、「日本海政経懇話会」 「内外情勢調査会」が開催する講演会等へ参加。					6. 財源の説明										
					一般財源 事務事業評価・・・現状維持 【他市の状況】 鳥取市及び松江市においても同様に、「iJAMP」の契約及び各種講演会等への参加を行っている。										
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	130 中心市街地活性化推進事業	1,331	1,221	8,307	7,528	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	活力みなぎる米子 『産業』がいきいき 地域の活力を生み出す産業のまちづ 商業の活性化	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	0	0	7,528
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の必要性 米子市中心市街地活性化計画は、国のまちづくり三法の見直しを受けて平成19年度に 計画(案)を策定し、平成20年度には国の認定に向けて策定作業を進める必要がある。 事業の概要 ・新基本計画の策定及び冊子の作成 ・シンポジウムの開催 ・中心市街地活性化協議会の活動支援 ・空き店舗情報発信事業の実施					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額				
					1	報酬	140								
	9	旅費	224												
	11	需用費	685												
	12	役務費	312												
	13	委託料	1,167												
	14	使用料及び賃借料	0												
	19	負担金補助及び交付	5,000												
2. 根拠法令															
中心市街地の活性化に関する法律															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
地域の実情を反映させ実効性が高まるよう、また、国の認定に沿った形での基本計画を 見直し、策定することによって、国の有利な財政支援を受けられ、効果的に中心市街地の 活性化を図ることができる。 ・基本計画策定とシンポジウムの開催 ・中心市街地活性化協議会の活動を支援するため、事務局経費(人件費2人分及び事務 費)の1/3を負担。 ・空き店舗情報発信事業を委託実施															
6. 財源の説明															
一般財源															
事務事業評価・・・現状維持															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	503000000			
項	01 総務管理費							所属課名	協働推進課			
目	09 企画費	0	0	7,094	5,222	0	0	内線番号				
大	132 自治基本条例策定事業							実 施 計 画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『市役所』がいきいき		
小	00			0	0	0	5,222		節	市民に信頼される市役所づくり		
細	0		0	0	0	0			細節	市民との協働		0
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業の目的と必要性					区分		金額		財源		款 項 目 節 細節	
少子高齢化、人口減少、地方分権の進展など激減する社会環境の中、米子の市民（個人、ボランティア団体、NPO、企業など）と、行政や議会が一体となって「共に支え合う社会システム」を創り上げる必要がある。そのために、「自治の基本理念」、「自治の実現にとって重要な市民の権利・責務」、「自治をつくるための制度や仕組み」、「行政・議会の運営原則・責務」を定めた自治基本条例を制定し、これを自治体（米子市）の憲法と位置付けることで、「共に支え合う社会システム」づくりの推進を図る。					1	報酬	77					
(2) 事業の概要					8	報償費	2,150					
条例制定に向けた気運を高めるためのシンポジウムや出前説明会による広報啓発活動の実施と市民からの公募による自治基本条例策定委員会の設置とその運用など。					9	旅費	486					
2. 根拠法令					11	需用費	1,458					
3. 用地の状況					12	役務費	777					
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料	74					
新米子市総合計画の基本理念である「市民との協働のまちづくり」を実現するための条例					18	備品購入費	200					
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明							
(1) 事業計画												
広報啓発活動												
協働のまちづくりと自治基本条例の必要性及び内容などを周知するための広報啓発活動を実施する。												
シンポジウム 1回、出前説明会 60回程度、市民向けの広報用パンフレットの作成など												
自治基本条例策定委員会の設置と運営												
市民自身で創り上げる条例とするため、策定委員会を設置し、その運営を補佐する。												
全体会 10回、条例素案ワーキング部会 15回、市民広報部会・基本理念部会 15回												
自治基本条例の策定状況の周知												
策定期間の半ば（10月頃を目途）に、条例策定の状況などをまとめ、また、広く市民の意見を取り入れるため中間報告書を作成する。												
市民アンケートの実施												
中間報告書をまとめるにあたり、市民アンケートを実施する。												
対象：無作為抽出で3,000人程度												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 503000000	所属課名 協働推進課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
0		0	0	569	309	0	0						
0	133 市民参画・協働推進事業												
00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額			
00		財源内訳		0	0	0	309			0			
0			0	0	0	0							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>(1) 事業の目的と方針 まちの憲法である自治基本条例の制定に先立ち、「市民と行政」に視点を置いた「協働のまちづくり」の具体的な取組みを進めていくために、平成19年7月に「米子市市民参画・協働推進計画」を策定した。本事業は、この計画に示されている12項目の具体的な取組みを実現していくために行うもので、平成20年度には、そのうちの「外部委員会の設置」と「市民参画・協働の意識を高める」の2項目を中心に事業を展開する。</p> <p>(2) 事業の概要と効果 協働事業の推進と評価などを具体的に検討・評価する外部委員会の設置、市職員の啓発を目的とした研修会の開催、市民・市職員向けのガイドブックの作成など、市民参画・協働の知識を周知・共有化することで、協働のまちづくりの基礎を創り上げることができる。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					1 報酬	8 報償費	9 旅費	11 需用費	14 使用料及び賃借料	140	50	68	30
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連					新米子市総合計画の基本理念である「市民との協働のまちづくり」を推進するための事業								
5. 本年度の計画効果													
<p>(1) 事業計画 外部委員会の設置・開催・・・2回 市民からの公募委員と市職員とで構成される「外部委員会」を設置し、市民と行政との協働事業の推進と評価などを具体的に検討・評価する。 市職員研修・・・1回 市民参画・協働に関する市職員の意識を高めるため、研修会を行う。 市民参画・協働推進ガイドブックの作成 市民・市職員用のガイドブックを作成し、市民参画・協働に対する意識を高める。</p>					6. 財源の説明								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000															
項	01 総務管理費							所属課名	総合政策課															
目	09 企画費	0	0	720	612	0	0	内線番号																
大	136 総合計画市民意識調査事業							実施 計 画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額													
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『市役所』がいきいき														
小	00			0	0	0	612		節	市民に信頼される市役所づくり	0													
細	0			0	0	0			節	市民との協働														
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳																
<p>新米子市総合計画(米子いきいきプラン)では、市民満足度を含めた数値目標を設定し、毎年、数値目標の進捗状況を公表することとしている。 当該事業は、平成17年度に実施したまちづくりアンケートに基づき、市民意識調査を実施して、総合計画基本計画の中間年である平成20年度における市民ニーズ・市民満足度を調査することで、総合計画の進行管理と今後の市政運営の指針とする。</p>					区分		金額		財源	款	項	目	節	金額										
					11	需用費		150																
					12	役務費		462																
2. 根拠法令																								
3. 用地の状況																								
4. 基本計画との関連																								
5. 本年度の計画効果																								
<p>市民アンケート調査の実施 対象者3000人 (統計上一定の精度を確保するため、回収数を1,300件、回収率を43%として算出) また、アンケートの設問、アンケート用紙の印刷、集計及び分析を直営で行うこととしており、外注する場合に比べ効率的である。</p> <p>(事業費の内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>消耗品費</td> <td>50千円</td> <td>アンケート票用紙・コピー代等</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>100千円</td> <td>アンケート用受取人払封筒(返信用)印刷等</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>462千円</td> <td>送付 @3,000通×115円=345,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>返信 @1,300通×90円=117,000円</td> </tr> </table>					消耗品費	50千円	アンケート票用紙・コピー代等	印刷製本費	100千円	アンケート用受取人払封筒(返信用)印刷等	通信運搬費	462千円	送付 @3,000通×115円=345,000円			返信 @1,300通×90円=117,000円	6. 財源の説明							
消耗品費	50千円	アンケート票用紙・コピー代等																						
印刷製本費	100千円	アンケート用受取人払封筒(返信用)印刷等																						
通信運搬費	462千円	送付 @3,000通×115円=345,000円																						
		返信 @1,300通×90円=117,000円																						
					一般財源																			
					事務事業評価...																			
目的別																								
性質別																								

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号		
					うち復活額	一般財源						
大 事 業	138	J R 境線支障移転費負担金	0	0	32,122	32,122	0	0				
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 活 力 み な ぎ る 米 子	実施計画計上額	
小 事 業	00									章 『よなご』がいきいき		
細 事 業	0			0	0	0	0	32,122		節 交流と連携を育むまちづくり		
										節 総合的な交通体系の整備		0
1. 事業の概要と必要性 米子空港滑走路延長事業に伴い支障する J R 境線が平面迂回方式で移転することによる線路の延長に伴う費用の相当額について、線路の延長に起因する運賃の値上げを行わないことを条件に、県、境港市及び本市で措置するもの。					節			本年度の財源内訳				
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節			金額
					19 負担金補助及び交付		32,122					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 米子空港滑走路2,500m化事業により、J R 境線が迂回する区間の営業開始の日の属する年度を期間に定め、平成18年度6月補正予算で限度額32,122千円の債務負担行為の議決を得ているもの。平成20年秋に暫定営業開始予定。					6. 財源の説明 一般財源							
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000				
項	01 総務管理費							所属課名	総合政策課				
目	09 企画費	0	0	310	251	0	0	内線番号					
大	139 公共事業評価							実 施 計 画	部	みんなのための市役所	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『市役所』がいいきいき			
小	00		0	0	0	0	251		節	市民に信頼される市役所づくり	0		
細	0		0	0	0	0			細節	効率的な行政運営の推進			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 厳しい財政事情の中で、真に必要とされる公共事業を効果的かつ効率的に実施していくことが求められており、計画策定段階の大規模公共事業の事前評価及び長期継続中の国庫補助事業の再評価を行う。評価の実施にあたり、第三者からの意見を求める機関として、学識経験者で構成する米子市公共事業評価委員会を設置する。 事業効果 公共事業の妥当性を検証し、情報公開をすることによって、公共事業の効率性、客観性、透明性を確保する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					1	報酬	140						
					8	報償費	14						
					9	旅費	46						
					11	需用費	51						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 米子市公共事業評価委員会の開催 年4回を予定 評価予定事業 事前評価対象事業 1事業 事後評価対象事業 1事業 評価結果の公表 市HP等で公開する。													
6. 財源の説明 一般財源													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	142 韓国行政研修事業	0	0	495	483	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額					
小 事 業	00		0	362	0	0	121			0					
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要 職員が、主体的に研修の企画を行い韓国の自治体に赴き、韓国の行政事情を学ぶ。 (2) 事業効果 職員自らが企画した韓国の行政事情を学ぶための研修を行うことで、国際交流の一層の推進と国際的視野を有する人材の育成に資する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					9	旅費	375	都道	16	02	01	01	037		362
					12	役員費	108								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 韓国姉妹都市への職員自主企画による行政研修 期間：6日間 人員：2名程度					6. 財源の説明										
					1 財源内訳 (1) 県補助事業によるもの 補助事業名：海外研修事業等補助金 補助対象事業：韓国行政研修事業 補助率：4分の3(限度額：1名あたり30万円)										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000				
項	01 総務管理費							所属課名	総合政策課				
目	09 企画費	0	0	1,985	1,800	0	0	内線番号					
大事業	144 地上デジタル放送受信障害調査事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	1,800		節	交流と連携を育むまちづくり			
細事業	0		0	0	0	0	1,800		細節	高度情報化の推進			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>市有建物が原因で、テレビの受信障害が発生している世帯に対して市が設置している共聴設備は、アナログ放送にしか対応していない。デジタル放送に完全移行する2007年7月までに、デジタル放送において受信障害が解消される範囲を調査し、引き続き受信障害が解消しない場合、共聴設備の計画的な改修等に取り組む必要があるため。</p>					区分		金額	財源	款	項目	節	細節	金額
					13	委託料	1,800						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>共聴設備を設置している市有施設・・・米子市役所本庁舎、市営青木住宅、明道小学校 他10施設</p> <p>対象世帯・・・約850世帯</p> <p>机上調査（コンピュータによるシミュレーション）及び現地受信調査（測定地点59箇所を予定）をおこなう。</p>													
6. 財源の説明													
<p>一般財源</p> <p>事務事業評価・・・</p>													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	501000000			
項	01 総務管理費							所属課名	総合政策課			
目	09 企画費	0	0	2,170	2,170	0	0	内線番号				
大事業	145 米子空港新駅アクセス通路負担金							実施 計画 細 節	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額	
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいきいき		
小事業	00								節	交流と連携を育むまちづくり		
細事業	0		0	0	0	0	2,170		節	総合的な交通体系の整備		0
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
<p>米子空港滑走路2,500メートル化に伴い新たに設置される、米子空港新駅（仮称）と空港ビルまでのアクセス通路整備事業費の一部を負担するもの。 利用者の利便性、県道横断時の安全性、費用便益等を総合的に考慮し、空港敷地内は屋根付歩道、県道横断部は歩道橋（エレベーター設置）とし、JR新駅構内には待合施設及びトイレを設置する。</p>					区分		金額	財源	款	項目	節	金額
					19	負担金補助及び交付	2,170					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
<p>空港敷地内の屋根付歩道（空港敷地内）・・・国が事業主体（地元負担なし） 県道横断部からJR新駅構内・・・県が事業主体 つち、県道横断部（歩道橋、エレベーター、屋根付歩道）は、県の負担 JR新駅の待合施設、トイレ・・・県、境港市、米子市が負担</p>												
<p>歩道橋他建設費 県111,000千円 境港市 0千円 米子市 0千円 維持管理費 県 1,700千円 境港市 0千円 米子市 0千円 待合施設等建設費 県 20,500千円 境港市1,025千円 米子市2,050千円 維持管理費 県 1,020千円 境港市 60千円 米子市 120千円</p>												
6. 財源の説明												
一般財源												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1002000000				
項	01 総務管理費							所属課名	環境政策課				
目	13 公害対策費	0	0	593	422	0	0	内線番号					
大事業	058 ばい捨て禁止等対策事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	422		節	魅力あふれる定住のまちづくり	0		
細事業	0								細節	快適な住環境の整備			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1) 事業の概要 本市、市民、事業者等がごみの投棄、飼い犬等のふんの放置を協働して防止し、まちの美観を損ねることのない「きれいな住みよいまちづくり」を推進することを目的とする条例を制定し、平成19年7月1日から施行した。 「ごみのばい捨て」や「飼い犬等のふんの放置」の防止の施策、さらには、特に市民の模範となる「環境美化推進区域」の指定を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2) 事業の必要性 ごみのばい捨て等の防止や、環境美化推進区域を指定することにより、きれいなまちづくりを促進するとともに、市民の環境美化意識の醸成が図られる。					11	需用費	50						
2. 根拠法令					13	委託料	372						
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
1) ばい捨て等の禁止小型看板設置 ・市内全域に設置し、ごみの投棄、飼い犬等のふんの放置禁止の周知・徹底					ア. 財源内訳 一般財源								
2) 公会堂敷地内三角塔掲示板により広く市民に啓発					イ. 事務事業評価の反映状況								
3) 違反者に対する指導 ・巡回用腕章					現状維持								
4) 環境美化推進区域指定(市内2ヶ所予定) ・地元説明会資料 ・指定区域の表示用看板 ・指定区域内美化清掃													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	701000000					
項	01 総務管理費							所属課名	人権政策課					
目	16 人権啓発費	33,347	33,347	26,350	26,102	0	0	内線番号						
大事業	005 人権教育推進員等設置事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき				
小事業	00		0	0	0	0	26,102		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0			
細事業	0		0	0	0	0			細節	人権尊重都市の実現				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業目的 同和問題をはじめとする様々な人権問題に関する教育啓発活動の推進を図るため、人権教育推進員を配置するもの (2) 事業内容 人権教育推進員(非常勤職員)を8名配置 (3) 事業効果 人権教育の推進を図ることができる					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					1	報酬	19,617							
					4	共済費	2,950							
					8	報償費	3,435							
					9	旅費	44							
					11	需用費	0							
					13	委託料	56							
2. 根拠法令														
米子市人権教育推進員の設置及び運営に関する規則														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
(1) 事業計画 人権問題に係る学習機会の拡充 人権問題に係る学習内容の充実 人権問題に係る学習の支援 人権問題に係る学習に関する調査及び研究 企業における同和問題をはじめあらゆる人権問題に係る啓発を推進 人権情報センターに関する事務														
6. 財源の説明					(1) 財源の説明									
目的別					一般財源									
性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1507000000				
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉政策室				
目	01 社会福祉総務費	1,000	1,000	5,773	5,000	0	0	内線番号					
大	068 地域福祉活動推進事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小	00		0	3,750	0	0	1,250		節	安心して健やかにくらす健康と福			
細	0		0	0	0	0	0		0	0		節	地域福祉の充実
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>障がいの有無にかかわらず、誰もが、住み慣れた地域で暮していくことが出来る地域形成は、市としての責務である。米子市においては、地域福祉の推進にあたっての役割を示した米子市地域福祉計画を策定し、地区の取組支援体制を整備しているところである。19年度は4つのモデル地区で、米子市社協の支援を受け、地域の生活課題解決のための福祉活動計画を策定しながら、実情に合わせた支え合いの体制を構築してきているところである。今後はそういった体制の整備に加え、全市において住民相互の研修会や情報交換会を実施し活動内容の研鑽や意欲向上を図り未実施の地区に対しての啓発を行う必要がある。そのため地域を相互につなぎ、地域福祉活動を調整する役割を担うコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地区地域福祉活動計画の策定及び「住民支え合いマップ」づくりを通して、住民相互の助け合い運動を促進し、地域福祉活動の活性化を図る。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					13	委託料	5,000	都道	16	02	02	01	068
2. 根拠法令					19		負担金補助及び交付	小地域福祉活性化事業費補助金					
社会福祉法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>個別援助とそれを支えるネットワークづくりのために、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、「住民支え合いマップ」づくり講習会の開催、地域相談ネットワーク会議を米子市社会福祉協議会へ事業委託して実施し、各地域での地域福祉活動推進を図る。実施にあたっては、モデル地区を指定。あわせて全市的な普及啓発を行う。</p> <p>(委託業務内容)</p> <p>1 コミュニティソーシャルワーカーの配置</p> <p>2 小地域ネットワーク活動の実施 地域の見守り活動、要援護者対策として、「住民支え合いマップ」づくり講習会を開催し、その普及活動によって地域の支援体制を構築する。</p> <p>3 地域相談ネットワーク会議等の開催 地域ケア体制の基礎となる地域福祉推進委員会を創設し、福祉サービスとの日常的な連携を図る体制を関係機関と共に構築する。</p>					6. 財源の説明								
					財源内訳								
					国県補助		3 / 4						
					市費		1 / 4						
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 01	民生費 社会福祉費 社会福祉総務費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	1503000000			
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源		所属課名	福祉課		
			0	0	2,805	2,805	0	0	内線番号			
大 中 小 細 事業	079 00 00 0	中国残留邦人生活支援事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	本年度の財源内訳		
										節		金額
				2,103	0	0	0	702		区分		金額
										20 扶助費		2,805
									財源		金額	
								国庫	15 01 01 01 012		2,103	
									中国残留邦人生活支援事業費負担金			
<p>1. 事業の概要と必要性 中国残留邦人が置かれている特別な事情を鑑みると、生活支援を必要とするケースが多く、特に老後の生活安定のための基盤整備を図ることは急務である。現在、中国残留邦人の半数以上が生活保護の対象となっている現状であるが、生活保護に対する抵抗感が強いことに加え、中国残留邦人の特別な事情に配慮する必要もあることから、従来の生活保護に代えて新たに生活支援給付等を支給する。具体的には、特定の要件を満たす中国残留邦人に対し、老齢基礎年金の満額を支給し、さらにその世帯の収入が一定基準を満たさない場合には支援給付を行う。支援給付については、生活費、住宅費用、医療費、介護費用などで、その他個々の世帯状況に応じて必要な事項については、生活保護の規定の例による。</p>												
<p>2. 根拠法令 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律</p>												
<p>3. 用地の状況</p>												
<p>4. 基本計画との関連</p>												
<p>5. 本年度の計画効果 米子市における該当者については、平成20年4月1日付けで生活保護廃止となる予定。</p>												
<p>6. 財源の説明 中国残留邦人生活支援給付金 事業費 × 3/4</p>												
<p>目的別 性質別</p>												

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000								
項	01 社会福祉費							所属課名	障がい者支援課								
目	03 障がい者福祉費	418,918	418,918	435,852	415,933	0	0	内線番号									
大	058 居宅介護給付事業(自立支援給付)							実 施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額					
中	00								章	『ひと』がいきいき							
小	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		節	安心して健やかにくらせる健康と福		0					
細	0		207,965	103,474	0	0	104,494		細節	障がい者の自立と社会参加の推進							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
<p>在宅の重度障がい者に対し居宅において日常生活を営むことが出来るよう障がい者の家庭にホームヘルパーを派遣して入浴等の介護、家事等の日常生活を営むのに必要な便宜を供与する。</p> <p>障がい者デイサービスまたは短期入所の利用を希望する障がい者の申請を受付・審査して支給を決定し、その者と契約しサービスを提供した事業者に対して支給決定の範囲内で支払いを行うことにより、障がい者の地域生活を支援する。</p> <p>生活の場を確保し、食事の世話等の日常生活における援助を行い、地域社会で自立した生活をする事で社会参加、社会復帰を促進する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額			
					12	13	20	1,505	530	413,898	国庫	15	01	01	01	009	501
											国庫	15	01	01	01	009	14,374
											国庫	15	01	01	01	009	34,000
											国庫	15	01	01	01	009	43,822
											国庫	15	01	01	01	009	114,252
											国庫	15	02	02	01	028	1,016
											都道	16	01	02	01	008	250
						都道	16	01	02	01	008	7,187					
						都道	16	01	02	01	008	17,000					
						都道	16	01	02	01	008	21,911					
						都道	16	01	02	01	008	57,126					
2. 根拠法令					障害者自立支援法												
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明												
<p>事業効果</p> <p>ヘルパーの派遣により、一人ひとりが主体的に生きる自立した生活を目指すことができる。</p> <p>また、地域での生活を希望する障がい者に対して、生活の場や必要な援助を確保することにより、障がい者の地域生活を支援し、障がいのある人も無い人も、共に社会で生活するというノーマライゼーションの理念の実現を促進する。</p> <p>障がい者の介護を行う者の疾病その他の理由で、当該障がい者が居宅において介護を受けることができず、一時的な保護を必要とする場合に短期入所を利用することで、在宅障がい者の福祉の向上を図る。</p>					<p>国庫支出金 居宅介護給付 1/2国庫補助</p> <p>医師意見書作成手数料 1/2国庫補助</p> <p>障害程度区分認定調査委託料 1/2国庫補助</p> <p>県支出金 居宅介護給付 1/4県補助</p>												
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 障がい者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1506000000	所属課名 障がい者支援課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 事 業	059 居宅介護給付事業(地域生活支援)	70,780	70,780	92,900	89,507	0	0							
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な 『ひと』がいきいき 安心して健やかにくらせる健康と福 障がい者の自立と社会参加の推進	実施計画計上額 0				
小 事 業	00										0	0	22,377	
細 事 業	0										0	67,130	0	0
1. 事業の概要と必要性 単独で外出することが困難な在宅の重度障がい者に対し、外出時の付添い等の移動支援を行うことにより、障がい者の自立と社会参加を促進し、もって障がい者の福祉の増進を図る。 日中一時支援の利用を希望する障がい者の申請を受付・審査して、支給を決定し、その者と契約しサービスを提供した事業所に対して支給決定の範囲内で支払を行うことにより、障がい者の地域生活を支援する。 障がい程度区分の判定で非該当と判定され、介護給付のサービスを受けられない障がい者に対し、生活サポート事業により必要な支援を受けることで福祉の増進を図る。					節		本年度の財源内訳							
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節 金額					
					20	扶助費	89,507	都道	16	02	02	01	061	675
								都道	16	02	02	01	061	23,912
								都道	16	02	02	01	061	42,543
								地域生活支援事業費等補助金(1)						
2. 根拠法令 障害者自立支援法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 外出時の付添い等の移動支援を行うことにより、社会経済活動への積極的な参画を支援することができる。 地域での生活を希望する障がい者に対して、生活の場や必要な援助を確保することにより、障がい者の地域生活を支援し、障がいのある人もない人も、共に社会で生活するというノーマライゼーションの理念の実現を促進する。														
6. 財源の説明 県支出金 3/4県補助														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 障がい者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1506000000	所属課名 障がい者支援課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	079 地域活動支援センター運営事業	18,198	18,198	19,035	18,198	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な 『ひと』がいきいき 安心して健やかにくらせる健康と福 障がい者の自立と社会参加の推進	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	10,897		
細 事 業	0										0	7,301	0	0	10,897
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
<p>事業の概要 障がい者等が通い地域の実情に応じた創作的活動又は生産活動を行う機会を提供し、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの基礎事業に加え、専門職員を配置し医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化、普及啓発等の事業、機能訓練、社会適応訓練等を行う機能強化事業に対し運営費を補助する。</p> <p>事業効果 障がい者等の生活意欲の向上が図られるとともに、ノーマライゼーションの理念に基づいた障がい者等の自立と社会参加を促進する。また、地域住民が障がい者等と交流することで市民の障がい者等に対する理解を深めることができる。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					19	負担金補助及び交付	18,198	都道	16	02	02	01	061	地域生活支援事業費等補助金(1)	
2. 根拠法令 障害者自立支援法第77条															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
<p>事業計画 地域活動支援センターの基礎事業と機能強化事業を合わせて実施する法人格を有する民間福祉団体等への補助事業として実施</p>															
6. 財源の説明 【機能強化事業】 県支出金9,735,000×3/4=7,301,000															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000					
項	01 社会福祉費							所属課名	障がい者支援課					
目	03 障がい者福祉費	4,794	4,794	10,884	10,884	0	0	内線番号						
大	084 障がい者グループホーム夜間世話人設置事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00		0	5,441	0	0	5,443		節	安心して健やかにくらす健康と福				
細	0								節	障がい者の自立と社会参加の推進		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 障がい者グループホームを運営する事業者が、夜間世話人を配置する場合に自立支援給付では対象となっていない夜間世話人人件費の一部を補助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業効果 グループホームでは、日中は世話人が障がい者の日常生活の介護や支援を行っている。しかし、利用者の中には、てんかん発作をおこしやすかったり、ちょっとしたきっかけでパニックに陥りやすい方もいる。こうした場合、夜間も専任の世話人を配置して支援にあたり、事故等災害発生時の利用者の安全確保を図ることにより障がいのある方も地域で生活ができるようになる。					19	負担金補助及び交付	10,884	都道	16	02	02	01	042	5,441
2. 根拠法令 米子市障害者グループホーム夜間世話人等配置事業補助金交付要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
事業計画 補助金対象経費 夜間世話人の人件費 単価1,200円/日(利用者1人当り) 対象事業所9ヶ所(利用者20人)補助金額8,583,600円 単価450円/日(利用者1人当り) 対象事業所1ヶ所(利用者14人)補助金2,299,500円					6. 財源の説明 県支出金 10,883,100 × 1/2 = 5,441,000									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000					
項	01	社会福祉費							所属課名	障がい者支援課					
目	03	障がい者福祉費	0	100	500	500	0	0	内線番号						
大	087	障がい児通園施設利用者負担金軽減事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00			0	250	0	0	250		節	安心して健やかにくらせる健康と福				
細	0									細節	障がい者の自立と社会参加の推進		0		
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
2人以上の子どもが同時に保育所に通っている場合には、子育て支援の観点から第2子以降の子ども保育料が減免される制度があるが、障がい児通園施設については同様の制度がなく、その不均衡を是正するために実施する。						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
						19	負担金補助及び交付	500	都道	16	02	02	01	067	250
						障害児通園施設利用者負担金軽減事									
2. 根拠法令 鳥取県障害児通園施設利用者負担軽減事業実施要領															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 事業計画 障がい児通園施設を利用する児童を含め、多子の児童を養育する世帯の負担軽減を図る。 対象見込世帯数 7世帯															
6. 財源の説明 県支出金 500,000 × 1/2 = 250,000															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1506000000				
項	01 社会福祉費							所属課名	障がい者支援課				
目	03 障がい者福祉費	0	0	1,454	1,000	0	0	内線番号					
大事業	088 児童デイサービス機能強化事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小事業	00			0	0	0	500		節	安心して健やかにくらせる健康と福			
細事業	0		0	500	0	0	500		細節	障がい者の自立と社会参加の推進			
1. 事業の概要と必要性 児童デイサービス事業を実施する事業者において、自閉症を始めとする発達障がい等のある障がい児に対する適切な指導・訓練を行なうために指導員等の職員を基準を超えて配置を行う経費を補助する事によって児童デイサービス事業の機能強化及び利用者受入の促進を図る事ができる。					節		本年度の財源内訳						
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
					19 負担金補助及び交付	1,000	都道	16	02	02	01	069	500
					児童デイサービス機能強化事業補助								
2. 根拠法令 鳥取県児童デイサービス機能強化事業補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 事業計画 発達障害等のある障がい児の指導訓練のため基準を超えて職員を配置する児童デイサービス事業所にその経費を助成する。 対象事業所 1ヶ所 事業効果 児童デイサービスの機能強化及び利用者の受入れの促進が図られる。					6. 財源の説明 県支出金 1,000,000 × 1/2 = 500,000円								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 06	民生費 社会福祉費 老人福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1504000000	所属課名 長寿社会課	内線番号			
						うち復活額	一般財源							
大 事 業	032	敬老事業費補助金交付事業	11,953	10,840	11,731	9,785	0	0						
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
小 事 業	00									章	『ひと』がいいき			
細 事 業	0			0	0	0	0	9,785		節	安心して健やかにくらせる健康と福			
								細節		明るい長寿社会の実現	0			
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 敬老会の開催を行った場合に、地区社会福祉協議会等に対して、予算の範囲内において 定めた一人当たりの基準額を該当者人数分交付する。 (2) 事業効果 敬老会に参加することにより、喜びを感じ、長寿及び社会参加に対する意欲向上に効果 がある。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細節		金額
						13 委託料		57						
						19 負担金補助及び交付		9,728						
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果						6. 財源の説明								
事業計画 4月から10月にかけて各地区等で開催される敬老会について、主催する社会福祉協議会 等に対して補助金を交付する。 対象者 昭和7年12月31日以前に生まれた方 19,455人 要求額内訳 情報センター委託料 56,595円 敬老祝金給付事業補助金 11,673,000円 500円(1人あたり) × 19,455人 = 9,727,500円 計 9,784,095円						財源内訳 単独市費								
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 09 医療助成費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 706000000	所属課名 保険年金課	内線番号						
					うち復活額	一般財源										
大 事 業	002 医療助成(身体、知的、精神障害)	495,176	596,076	533,121	478,999	0	0									
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な『ひと』がいいき		実施計画計上額					
小 事 業	00								安心して健やかにくらす健康と福		0					
細 事 業	0								健康づくり・保健サービスの充実							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
身体障害者、知的障害者、精神障害者の医療費を助成することで対象者の健康保持及び生活の安定を図り、もってその福祉の向上を図ることを目的とする。 (補助対象事業)制度改正により、本年度から一定以上所得者の方を除く。 身体障害者 身体障害者手帳1・2級をお持ちの方 知的障害者 身体障害者手帳3・4級でIQ50以下の方、療育手帳A判定の方 精神障害者 精神保健福祉手帳1級をお持ちの方 (市単独事業) 身体障害者及び知的障害者 身体障害者手帳3級、若しくは療育手帳B判定の方で、本人又は扶養義務者等が市民税を課されていない方					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額			
					12	20	6,517	472,482	都道	16	02	02	01	012	159,601	
2. 根拠法令 鳥取県特別医療費助成条例、米子市特別医療費の助成に関する条例									都道		16	02	02	01	013	3,258
									諸収		21	03	03	03	054	146,800
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
本年度給付内容 医療扶助費(補助対象) 466,002,000円 医療事務費手数料(補助対象) 6,517,000円 単独事業扶助費 6,480,000円 合計 478,999,000円																
6. 財源の説明																
県事業 県1/2 市1/2 負担 (補助対象経費 - 高額医療費返還金) × 1/2 市単独事業 全額市費																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 09	民生費 社会福祉費 医療助成費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	706000000						
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	保険年金課							
大事業			329,450	379,294	412,737	371,463	0	0	内線番号							
中事業			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額			
小事業				0	171,731	0	28,000	171,732		章	『ひと』がいきいき					
細事業				0	0	0	0	0		節	安心して健やかにくらす健康と福					
			0	0	0	0	0	細節		健康づくり・保健サービスの充実		0				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
特定疾病、ひとり親家庭、小児の者に医療費を助成することで対象者の健康保持及び生活の安定を図り、もってその福祉の向上を図ることを目的とする。 (補助対象事業 県1/2・市1/2) 特定疾病 慢性腎疾患、ぜんそく、慢性心疾患等の疾病で20歳未満の方 ひとり親家庭 配偶者のない女子又は男子で、18歳に達した年度末までの児童を扶養されており、かつ所得税を課されていない方とそのお子さん 小児 小学校就学の始期に達するまでの間にある方 小児の通院に係る助成対象を5歳未満から小学校就学前まで拡大します。						区分		金額		財源	款	項	目	節	金額	
						12	20	16,602	354,861	都道	16	02	02	01	012	163,430
										都道	16	02	02	01	013	8,301
									諸収	21	03	03	03	054	28,000	
2. 根拠法令						6. 財源の説明										
鳥取県特別医療費助成条例、米子市特別医療費の助成に関する条例						県事業 県 1/2 市 1/2 各負担 (補助対象経費 - 高額医療費返還金) × 1/2										
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
本年度給付内容 医療扶助費(補助対象) 354,861,000円 医療事務費手数料(補助対象) 16,602,000円																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 11	民生費 社会福祉費 後期高齢者医療費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	一般財源		所属課コード 706000000	所属課名 保険年金課	内線番号	
							うち復活額	0				
大 事 業	001	後期高齢者医療費負担金	0	0	1,085,227	1,085,227	0	0				
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な 『ひと』がいきいき	実施計画計上額
小 事 業	00			0	0	0	0	1,085,227			安心して健やかにくらせる健康と福	0
細 事 業	0										社会保障制度の適正な運営	
<p>1. 事業の概要と必要性 平成20年から実施される「後期高齢者医療制度」の患者負担を除く保険給付費等については、公費(約5割)、74歳までの方からの支援金(約4割)、後期高齢者からの保険料(約1割)で賄うこととされており、公費負担のうち1/6を市町村が負担することとなっている。 この市町村の公費負担分については、法律により一般会計において、鳥取県後期高齢者医療広域連合へ行うこととなっている。</p>												
<p>2. 根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律第98条、鳥取県後期高齢者医療広域連合規約第17条</p>												
<p>3. 用地の状況</p>												
<p>4. 基本計画との関連</p>												
<p>5. 本年度の計画効果</p>												
<p>6. 財源の説明 一般財源 平成20年度1,085,227千円(11/12か月分)、平成21年度1,250,181千円</p>												
<p>目的別 性質別</p>												

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 11	民生費 社会福祉費 後期高齢者医療費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額		一般財源	所属課コード 706000000	所属課名 保険年金課	内線番号										
							うち復活額	一般財源														
大 事 業	002	後期高齢者医療特別会計繰出金(広域連合事務費負担)	0	0	77,033	77,033	0	0	0													
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				実施計画計上額										
小 事 業	00			0	0	0	0	77,033				0										
細 事 業	0																					
1. 事業の概要と必要性 鳥取県後期高齢者医療広域連合の事務費共通経費の負担金について、一般会計から後期高齢者医療特別会計に繰り出すもの。										本年度の財源内訳												
										節		金額										
										28 繰出金		77,033										
2. 根拠法令 鳥取県後期高齢者医療広域連合規約第17条										財源			款		項		目		節		金額	
3. 用地の状況																						
4. 基本計画との関連																						
5. 本年度の計画効果																						
6. 財源の説明 (1) 財源内訳 全て一般財源																						
目的別 性質別																						

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	706000000					
項	01	社会福祉費							所属課名	保険年金課					
目	11	後期高齢者医療費	0	0	214,543	154,994	0	0	内線番号						
大	003	後期高齢者医療特別会計繰出金(保険基盤安定)							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00				116,245	0	0	38,749		節	安心して健やかにくらせる健康と福				
細	0									細節	社会保障制度の適正な運営				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
<p>後期高齢者医療の加入者(被保険者)のうち、政令に定めるところにより、所得の少ないかたについては、保険料の減額賦課をし、その減額した保険料の額について、一般会計において負担し、後期高齢者医療特別会計に繰り出すこととなる。 (負担割合：県 3/4、市 1/4) ただし、平成20年度については、被用者保険の被扶養者であった被保険者の保険料について、減額の経過措置が設けられることになり、その分については、広域連合において、全額国からの交付金により基金を積み立て対応する。</p>						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						28	繰出金	154,994	都道	16	01	02	01	010	後期高齢者医療保険基盤安定拠出金
2. 根拠法令						6. 財源の説明									
高齢者の医療の確保に関する法律第99条、鳥取県後期高齢者医療広域連合規約第17条						県支出金(3/4) 116,245千円、一般財源(1/4) 38,749千円									
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 11	民生費 社会福祉費 後期高齢者医療費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	所属課コード		所属課名		内線番号
							うち復活額	一般財源	706000000	保険年金課	
大事業	004	後期高齢者医療特別会計繰出金(事務費)	0	0	22,684	35,381	0	0			
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額
小事業	00			0	0	0	0	35,381			0
細事業	0										
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳					
後期高齢者医療制度は、鳥取県後期高齢者医療広域連合が運営主体となつて行うこととなっているが、保険料の収納など市町村事務があるため、その事務経費として一般会計において負担し、後期高齢者医療特別会計に繰り出すものである。						節		本年度の財源内訳			
						区分		金額		財源	款
						28	繰出金			35,381	
2. 根拠法令											
高齢者の医療の確保に関する法律第48条、同法施行令第2条											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
後期高齢者医療特別会計 人件費...13,648千円 物件費...21,733千円											
6. 財源の説明											
一般財源											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1505000000						
						うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課							
			69,009	63,511	75,660	75,961	0	0	内線番号							
大 中 小 細	事 業 業 業 業	011 00 00 0	財源内訳		放課後児童対策事業(なかよし学級)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な『ひと』がいきいき安心して健やかにくらす健康と福安心して子育てができる環境づくり	実施計画計上額		
				0	33,188	0	28,232	14,541						0		
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
昼間保護者のいない家庭の小学校1～3年生の児童に対し、学校の空教室等を利用して遊びを主とする活動を行い、児童の心身ともに健全な発達を図る。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
						1	報酬	43,159	分担	13	02	01	02	003		
2. 根拠法令						4	共済費									
						7	賃金	21,464	都道	16	02	02	02	027	児童保育運営費負担金	
3. 用地の状況						8	報償費	5,969								
						9	旅費								放課後子どもプラン推進事業費補助	
4. 基本計画との関連						11	需用費	570								
						12	役務費	914								
5. 本年度の計画効果						13	委託料	2,880								
						15	工事請負費	500								
なかよし学級事業内容の充実を図り、児童の心身ともに健全な発達を図る。 なかよし学級 22施設 入所予定児童数 880名 すべての学級においてお盆休みを開級し、保護者ニーズに応える。						18	備品購入費	505								
						19	負担金補助及び交付									
6. 財源の説明																
なかよし学級利用者からの利用料																
{(3,500円×880人×0.8(減免))×12月 - (1,750円×50人×12月)}×99/100(徴収率)																
=28,232千円																
放課後子どもプラン推進事業費補助金(県支出金)計32,958千円																
開級日数年200日以上249日以下																
1,612千円×22学級×2/3=23,642千円																
障害児担当加算(単県)																
1,080千円×10学級×1/2=5,400千円																
夏休み、春休み、冬休み加算(単県)																
356千円×22学級×1/2=3,916千円																
目的別																
性質別						円										

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000					
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課					
目	02	母子福祉費	822,989	774,894	802,335	775,000	0	0	内線番号						
大	008	児童扶養手当扶助事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00			258,000	0	0	0	517,000		節	安心して健やかにくらす健康と福				
細	0									細節	安心して子育てができる環境づくり				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
事業の概要 離婚等により父と生計を同じくしていない児童を養育するものに対し、児童扶養手当法に基づき手当を支給する。						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業の効果 母子家庭等を経済的に支援し、生活の安定に寄与し、児童福祉の向上を図る。						20	扶助費	775,000	国庫	15	01	01	02	005	258,000
						児童扶養手当負担金									
2. 根拠法令 児童扶養手当法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 母子家庭を経済的に支援し、生活の安定を図る。															
6. 財源の説明 財源の内訳 児童扶養手当給付費国庫負担金 1 / 3 負担 事務事業評価の反映 評価結果・・・現状維持															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000					
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課					
目	02	母子福祉費	1,648	1,648	3,296	3,296	0	0	内線番号						
大	009	009 高等技能訓練促進事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00				0	0	0	824		節	安心して健やかにくらせる健康と福				
細	0			2,472	0	0	0			細節	安心して子育てができる環境づくり		0		
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
<p>就業に結びつきやすい資格の取得を目的とする養成機関は、母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を促進するため、当該資格に係る養成訓練の受講期間のうち一定期間について高等技能訓練促進費を支給することにより、生活の負担の軽減を図り、資格取得を容易にすることを目的とする。</p> <p>対象者 母子家庭の母で、児童扶養手当の支給を受けているか又は同様の所得水準にある者。</p> <p>対象資格 看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士等</p> <p>支給期間 修業期間の最後の3分の1に相当する期間とし、12ヶ月を上限とする。</p> <p>支給額 月額10万3千円</p>						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						20	扶助費	3,296	国庫	15	02	02	03	001	
2. 根拠法令						高等技能訓練促進費補助金									
母子家庭自立支援給付金事業の実施について(通知)(H15.6.30)															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
<p>修業期間(2年課程)</p> <p>月額 103,000円×8月×4人=3,296,000円</p> <p>資格の取得が母子家庭の母の就業に結びつけば、収入も安定し、ひいては児童扶養手当の支給額の抑制にもつながる。</p>															
6. 財源の説明															
1 財源内訳						国庫補助金 2,472,000円(補助率 3/4)									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000									
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課									
目	03	児童措置費	1,254,875	1,115,565	1,250,750	1,210,000	0	0	内線番号										
大	007	児童手当扶助事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額						
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき								
小	00			570,670	319,663	0	0	319,667		節	安心して健やかにくらす健康と福								
細	0									細節	安心して子育てができる環境づくり								
										本年度の財源内訳									
1. 事業の概要と必要性 事業の概要 小学校修了前(12歳到達後最初の3月3日まで)の児童を養育している方に対し、所得が一定の額未満の場合支給。平成19年4月より3歳未満の児童は一律月額10,000円。3歳以上の第1子、第2子の児童は月額5,000円、第3子以降は月額10,000円を支給。 事業効果 児童手当法に基づいて手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に資する。										区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
										20	扶助費	1,210,000	国庫	15	01	01	02	004	570,670
2. 根拠法令 児童手当法										都道	16	01	02	004	319,663				
3. 用地の状況																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果 受給者数 9,052人(見込) 対象児童数 15,674人(見込)																			
6. 財源の説明 ア財源内訳の積算基礎 国庫支出金 約1/3負担 県支出金 約1/3負担 イ事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持																			
目的別 性質別																			

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 02 児童福祉費 03 児童措置費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1505000000	所属課名 児童家庭課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	051 保育所給食調理業務委託事業	0	0	150,901	139,996	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
小 事 業	00								章	『ひと』がいいき			
細 事 業	0		0	0	0	0	139,996		節	安心して健やかにくらせる健康と福			
							細節		安心して子育てができる環境づくり	0			
1. 事業の概要と必要性 公立保育園17園のうち15園の給食調理業務を民間へ委託する。					節			本年度の財源内訳					
					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					1	報酬	84						
					13	委託料	139,912						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 ・事業計画 平成20年度4月より民間事業者による給食業務委託を開始する。 また、(仮称)米子市保育所給食調理業務評価委員会を設置し、民間委託の導入による調理業務を的確に評価し、業務の円滑な実施を促進する。													
6. 財源の説明													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 04	民生費 児童福祉費 児童福祉施設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1505000000		
						うち復活額	一般財源					
大事業	003	児童館活動事業	21,243	21,243	22,631	21,036	0	0	所属課名	児童家庭課		
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号			
小事業	00			0	0	0	13	21,023	実施計画計上額			
細事業	0											
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳			
事業の概要 市内に4ヶ所ある児童館の運営						区分			金額			
事業の効果 児童館を運営することにより、児童に健全な遊びを提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。						1 報酬		13,013	財源	使用	14 01 02 02 001	7
						4 共済費		1,997				
						7 賃金		1,893		諸収	21 03 03 03 009	3
						8 報償費		2,117			複写機使用料(児童家庭課)	
						9 旅費		136		諸収	21 03 03 03 016	3
						11 需用費		1,091			私用電話料(児童家庭課)	
						12 役務費		209				
						13 委託料		417				
						14 使用料及び賃借料						
2. 根拠法令						15 工事請負費		0				
3. 用地の状況						18 備品購入費		100				
4. 基本計画との関連						19 負担金補助及び交付		63				
5. 本年度の計画効果 児童館の事業内容の充実を図り、児童の健康を増進し、情操を豊かにする。						6. 財源の説明 財源の内訳 児童館に設置してある電話の私用利用料 1,000円×3館=3,000円 児童館に設置してあるコピー機の私用利用料 3,000円 児童館敷地内にある電柱等の行政財産使用料 7,000円						
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1503000000										
項	03	生活保護費							所属課名	福祉課										
目	02	扶助費	2,335,283	2,386,676	2,335,749	2,335,749	0	0	内線番号											
大	010	生活保護扶助費							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額							
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき									
小	00			1,744,311	29,760	0	10,000	551,678		節	安心して健やかにくらす健康と福									
細	0									細節	社会保障制度の適正な運営									
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳										
<ul style="list-style-type: none"> 事業の概要 国が定める生活保護基準により、扶助費を支給する。 事業の効果 生活困窮者に対し、生活保護法に基づく保護を適用することによって最低生活の保障と自立助長が図られる。 										区分		金額		財源	款 項 目 節 細節			金額		
										20	扶助費	2,335,749		国庫	15	01	01	03	001	1,744,311
														都道	16	01	02	03	001	29,760
														諸収	21	03	03	03	069	10,000
2. 根拠法令 生活保護法																				
3. 用地の状況																				
4. 基本計画との関連																				
5. 本年度の計画効果 生活困窮者に対し、生活保護法に基づく保護を適用することによって最低生活の保障と自立助長が図られる。																				
6. 財源の説明																				
<ul style="list-style-type: none"> 国庫負担金 扶助費 × 3/4 県負担金 73条適用分 × 1/4 生活保護費返還金 																				
目的別																				
性質別																				

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000				
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課				
目	01 保健衛生総務費	51,058	51,058	67,697	62,788	0	0	内線番号					
大	064 妊婦・乳幼児健康診査事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小	00		0	0	0	0	62,788		節	安心して健やかにくらす健康と福			
細	0		0	0	0	0	0		0	0		0	0
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
乳幼児に対して総合的な健康診査を実施し、身体発育、精神発達の状態を把握するとともに、障害の早期発見と養育支援、育児に関する相談及び指導、助言を行うことで、育児負担の軽減に努める。 また、妊婦への健康診査を実施することで、母体や胎児の健康の保持、増進を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4	共済費	16						
2. 根拠法令 母子保健法第12条、13条、発達障害者支援法第5条					7	賃金	210						
					8	報償費	9,771						
3. 用地の状況					11	需用費	657						
					12	役務費	1,853						
4. 基本計画との関連					13	委託料	49,898						
					18	備品購入費							
5. 本年度の計画効果 ・乳児一般健康診査 生後3～4ヶ月時に1回、9～10ヶ月時に1回、委託医療機関で個別方式にて実施 乳児期における心身の異常等を早期発見でき、適切な治療や指導が行える。 ・6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・1歳6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・3歳児健康診査 個別通知し、毎月3単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・妊婦一般健康診査 妊婦に対して、5回の医療機関における健康診査を実施する。なお、多胎妊娠妊婦には、計10回の健康診査を実施する。 健康診査の実施回数を増やすことで妊娠出産にかかる経済的不安を軽減し、積極的な健康診査の受診へとつながる。 妊娠中毒症やB型肝炎ウイルスキャリア等の妊娠中の異常を早期に発見し、指導と治療を行うことで、母性と胎児の健康の保持が図れる。 単価は26,560円で中国4県は統一されている。島根県のみ33,480円。 鳥取県内の他市町村の状況は別添のとおり。					19	負担金補助及び交付	383						
					6. 財源の説明 1 財源内訳 すべて一般財源								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000					
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課					
目	01 保健衛生総務費	1,506	1,960	1,743	1,506	0	0	内線番号						
大	066 5歳児健康診査事業							実 施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00			0	0	1,372	節		安心して健やかにくらせる健康と福					
細	0		134	0	0	0	0		0	節 細節		健康づくり・保健サービスの充実		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
3歳児健診時には発見が困難である発達障がい者を早期に発見して、対象児及び保護者に対し就学に向けた適切な支援を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					8	報償費	972	国庫	15	02	02	02	007	134
					11	需用費	72	次世代育成支援対策交付金						
					12	役務費	30							
					13	委託料	432							
					18	備品購入費								
2. 根拠法令 発達障害者支援法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
発達障がい児及びその疑いのある5歳児を対象とし、つぎの事業を実施する。					1 財源内訳									
(1) 巡回相談 市内保育園、幼稚園(56箇所)を臨床心理士等の専門職員が巡回して保護者及び保育士等に対し、園及び家庭においての問題行動についての相談に応じる。					次世代育成ソフト交付金 134,000円									
(2) 発達健診 発達障がいの疑われる児に対する健診及びその保護者からの相談対応を保健センターで月一回実施。脳神経小児科医師、保健師、臨床心理士が適切な支援を行なう。また、必要に応じて専門機関の紹介を行なう。					2 事務事業評価の反映状況									
(3) 就学前教室 1教室4回とし、年3教室実施。保護者が発達障がいの特性を理解し適切な対応を行なうことができるよう支援する。また、発達障がいのある児に対し、就学までの支援策の検討を行なう。					評価結果・・・効率化・改善									
					発達障がいを早期に発見し、対象児及び保護者に対し就学に向けた適切な支援を行うため実施が必要である。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000				
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課				
目	02 老人保健事業費	272,690	286,396	281,191	272,664	0	0	内線番号					
大	020 がん検診事業							実 施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小	00		0	0	0	61,971	210,693		節	安心して健やかにくらせる健康と福			
細	0		0	0	0	61,971	210,693		細節	健康づくり・保健サービスの充実			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
がんを早期に発見し、早期治療でその進行を遅らせ、また、撲滅し、ひいては医療費の削減を図ることを目的に各種がん検診を実施する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4	共済費	5	諸収	21	03	03	035	61,971
					7	賃金	776	健康診査費負担金					
					8	報償費	47						
					9	旅費	10						
					11	需用費	975						
					12	役務費	2,953						
					13	委託料	267,898						
2. 根拠法令													
健康増進法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
がんの早期発見・早期治療を目的に以下の検診を実施する。 胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診については、鳥取県西部医師会等に委託し、7月から12月の間、個別検診を実施する。また、胃がん検診、肺がん検診は、検診車による集団検診を実施する。 また、必要な方には、精密検査の受診を勧奨する。 受診者負担金については次のとおり負担金を徴収する。ただし、生活保護世帯の方は無料。													
70才以上の者及び市民税非課税世帯の者					課税世帯の者								
胃がん検診(個別)					1,100円								
胃がん検診(集団)					400円								
子宮がん検診(頸部のみ)					700円								
子宮がん検診(頸部+体部)					1,200円								
乳がん検診					600円								
肺がん検診(喀痰検査のみ)					300円								
大腸がん検診					400円								
					3,400円								
					1,400円								
					2,100円								
					3,600円								
					1,800円								
					900円								
					1,300円								
6. 財源の説明													
1 財源の説明					本人負担金								
胃がん検診(個別)					③,400円×8,190人+①,100円×3,510人=31,707,000円								
胃がん検診(集団)					①,400円×730人+④00円×370人=1,170,000円								
子宮がん検診(頸部)					②,100円×4,130人+⑦00円×1,770人=9,912,000円								
子宮がん検診(体部あり)					③,600円×154人+①,200円×66人=633,600円								
肺がん検診(喀痰検査)					⑨00円×216人+③00×92人=222,000円								
大腸がん検診					①,300円×9,520人+④00円×4,080人=14,008,000円								
乳がん検診					①,800円×2,100人+⑥00円×900人=4,320,000円								
2 事務事業評価の反映状況													
評価結果...					胃がん・子宮がん...現状維持 大腸がん・乳がん...効率化・改善 肺がん...充実・拡大								
目的別					検診受診率及び精密検査受診率の向上、対象者への受診勧奨が必要。								
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 01 02	衛生費 保健衛生費 老人保健事業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号			
						うち復活額	一般財源							
047	後期高齢者健康診査事業		0	0	91,611	91,541	0	0						
00			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額			
00				0	0	0	91,541	0		子育てを支援し、お年寄りが元気な『ひと』がいきいき 安心して健やかにくらせる健康と福 健康づくり・保健サービスの充実	0			
1. 事業の概要と必要性 後期高齢者医療広域連合の委託をうけて、75歳以上の高齢者を対象に健康診査事業を実施し、健康の保持増進を図る。 <事業の効果> 糖尿病等の生活習慣病を早期発見することにより、高齢者の生活の質の向上を図ることができる。						節		本年度の財源内訳						
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
						11	需用費	206	諸収	21	03	03	035	8,500
						12	役務費	120						
						13	委託料	91,215	諸収	21	03	03	207	60,000
									諸収	21	03	03	208	23,041
2. 根拠法令 高齢者医療確保法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 鳥取県西部医師会に委託し、7月から12月の間、個別健診方式で実施する。 一般健診本人負担額は、広域連合の取り決めにより500円とする。 受診予定者 7,000人×@10,000円=70,000,000円 特別健診受診者として胃がん検診、大腸がん検診及びその他検査を併せて実施する。 受診予定者 1,000人×@21,215=21,215,000円						6. 財源の説明 1 財源内訳 健康診査広域連合負担金(課税世帯)@7,500×8,000人=60,000,000円 一般健診本人負担金 @500円×7,000人=3,500,000円 特別健診本人負担金 @5,000円×1,000人=5,000,000円 生活機能評価介護保険負担金 @2,063円×(8,000人×73%)=12,047,920円 @5,090円×(8,000人×27%)=10,994,400円								
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000							
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課							
目	03 予防費	77,707	104,186	120,000	95,316	0	0	内線番号								
大	001 予防接種事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額					
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき						
小	00		0	0	0	0	95,316		節	安心して健やかにくらせる健康と福						
細	0		0	0	0	0	0		0	0		節	健康づくり・保健サービスの充実			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染する恐れのある疾病の発生及びまん延を防止する。 更に、現在の10代は麻しんワクチンを接種しておらず、かつ、麻しんに罹患していない者が一定数存在すること、更に、1回目のワクチン接種で免疫を獲得できなかった者が存在するため、この度、10代へのMR（麻しん風しん混合）ワクチン接種が導入された。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額			
					4	共済費	5									
					7	賃金	240									
					8	報償費	2,316									
					9	旅費										
					11	需用費	1,546									
					12	役務費	716									
					13	委託料	90,493									
					2. 根拠法令											
					予防接種法第3条											
					3. 用地の状況											
					4. 基本計画との関連											
					5. 本年度の計画効果											
予防接種予診票を対象者に交付し、麻しん・風しん混合、百日せき・ジフテリア・破傷風混合、ジフテリア・破傷風混合、日本脳炎予防接種については、委託医療機関個別方式で実施。ポリオ予防接種については、保健センターで集団方式で実施（年2回）する。 更に10代のMR接種については、鳥取県西部医師会に委託し、個別接種で行う。																
6. 財源の説明																
1 財源内訳					すべて一般財源											
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 03 予防費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	002 結核予防事業(結核健診)	4,247	4,247	4,410	4,247	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な 『ひと』がいいき 安心して健やかにくらせる健康と福 健康づくり・保健サービスの充実	実施計画計上額 0			
小 事 業	00		0	0	0	0	4,247						
細 事 業	0												
1. 事業の概要と必要性 結核を早期に発見し、適正な医療の実施と結核のまん延の防止を図るため、40歳以上の者に結核健康診断(胸部X線検査)を実施し、要精密者、要観察者には精密検査の受診(胸部X線直接撮影)を勧奨する。					節			本年度の財源内訳					
					区分	金額		財源	款	項	目	節	金額
					11	需用費							3
					12	役務費							260
					13	委託料							3,984
2. 根拠法令 感染症予防法第53条の2第3項													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 鳥取県保健事業団に委託し、集団方式で実施。1日3~8会場、年間約38日レントゲン車を配車(旧淀江地区含む)する。													
6. 財源の説明 1 財源内訳 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持 結核の罹患状況は大幅に改善してきているが、依然として主要な感染症の一つである。また、感染力が強く、他へ感染する危険があるため、受診率の向上を図るよう健診の必要性の周知に努める必要がある。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000				
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課				
目	03 予防費	3,473	3,473	3,282	3,282	0	0	内線番号					
大	003 結核予防事業(予防接種)							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいいき			
小	00			0	0	0	3,282		節	安心して健やかにくらせる健康と福			
細	0		0	0	0	0	0		0	0		0	節
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
生後6ヶ月未満の乳児に予防接種を実施することにより、結核に対する免疫力を高め、発症防止及び発症した場合の重症化を防ぐとともに、結核のまん延の防止を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4	共済費	4						
					7	賃金	200						
					8	報償費	1,722						
					11	需用費	1,311						
					12	役務費	3						
					13	委託料	42						
2. 根拠法令 予防接種法第3条													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 月2回(年24回)BCG接種を行う。保健センターで集団方式で実施する。													
6. 財源の説明 1 財源内訳 すべて一般財源													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000					
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課					
目	03 予防費	73,585	82,139	80,591	74,858	0	0	内線番号						
大事業	006 インフルエンザ予防接種事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小事業	00			0	0	17,600	57,258		節	安心して健やかにらせる健康と福				
細事業	0		0	0	0				細節	健康づくり・保健サービスの充実		0		
1. 事業の概要と必要性 インフルエンザの予防接種を実施することにより、インフルエンザによる高齢者の発病、重症化を防止し、合わせてそのまん延の予防に資する事を目的とする。					節			本年度の財源内訳						
					区分		金額	財源	款 項 目 節 細節			金額		
					4 共済費		3	諸収	21	03	03	03	122	17,600
					7 賃金		408		インフルエンザ予防接種負担金					
					8 報償費									
					9 旅費		4							
					11 需用費		225							
					12 役務費		1,700							
					13 委託料		72,518							
2. 根拠法令 予防接種法第3条														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能または呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める者のうち、希望する者にインフルエンザ予防接種を実施する。65歳以上の高齢者には全員に個別通知をするほか、広報等で周知を図る。鳥取県西部医師会に委託し、個別接種方式で実施。実施回数は一人一回で、自己負担金(1,000円)、市民税非課税世帯のものは自己負担金(500円)を徴収する。ただし、生活保護世帯のものは無料。														
6. 財源の説明 1 財源内訳 本人負担金 @1,000円×13,200人=13,200,000円 @500円×8,800人=4,400,000円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 高齢者の増加により、個人及び集団免疫力の低下が考えられることから、受診率の向上が必要である。そのため、引き続き個人通知、市報等による情報提供と周知を図る必要がある。														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1002000000				
項	02 清掃費							所属課名	環境政策課				
目	01 清掃総務費	3,989	3,989	3,671	3,330	0	0	内線番号					
大	031 家庭系生ごみ減量化事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき			
小	00		0	0	0	3,000	330		節	魅力あふれる定住のまちづくり	0		
細	0								細節	清潔な環境づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
可燃ごみの約40%を占める生ごみの減量化の推進及び市民の生ごみ減量化に対する意識を高めるために、生ごみ処理機及び処理容器の購入に際して助成を行う。また、生ごみ回収モデル事業の実施により、生ごみ分別回収や生ごみ堆肥化についての効果や可能性を検討する。					11 需用費	30	手数	14	02	03	01	008	3,000
(2) 事業効果					13 委託料	300		ごみ処理手数料					
一般家庭から排出される生ごみの自己処理や減量化・堆肥化を促進し、市民の生ごみ減量化を促進し、市民のごみ分別意識の向上が期待でき、市の目指す循環型社会の一手段となる。					19 負担金補助及び交付	3,000							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 生ごみ処理機等購入費助成補助 300万円													
(2) 生ごみ回収モデル事業対象 200世帯													
6. 財源の説明													
ア. 財源内訳													
					・ごみ処理手数料		3,000千円						
					・一般財源		330千円						
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000					
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課					
目	02 塵芥処理費	970,659	986,259	1,165,378	1,044,902	0	0	内線番号						
大	001 クリーンセンター運転事業							実施部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00							章	『暮らし』がいきいき					
小	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0		0	0	0	433,582	611,320	細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 米子市クリーンセンターの運転管理業務					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 適切に運転管理することで、安定した可燃ごみの焼却処理を行うことができる。					1	報酬	3,640	手数	14	02	03	01	002	389,317
					4	共済費	626							
					7	賃金		諸収	21	03	03	003	106	
					8	報償費	579							
					11	需用費	155,601	諸収	21	03	03	080	24,459	
					12	役務費	197							
					13	委託料	772,746	諸収	21	03	03	081	93	
					14	使用料及び賃借料								
					15	工事請負費	100,000	諸収	21	03	03	118	19,607	
					16	原材料費	11,235							
					18	備品購入費	278							
2. 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 米子市及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量を、安全かつ衛生的に焼却処理することにより、市民の快適な生活環境を確保する。					6. 財源の説明									
					1 財源内訳									
					(1) 可燃物処理手数料：施設に持ち込まれたごみの量に応じて徴収。 (平成19年4月から190円/10kg)									
					(2) 庁舎電気等使用料：米子市クリーンセンター内に設置された自動販売機の電気使用料									
					(3) 余熱発電電力収入：ごみ焼却時に発生する熱をボイラーで回収して発電する。施設内で使用するが余剰分を売電する。									
					(4) 有価物等売払収入：溶融した焼却灰に含まれる金属成分を固形化し売却する。									
					(5) 可燃物処理費負担金：日吉津村内のごみ処理経費負担金									
					2 事務事業評価の反映状況									
					評価結果・・・効率化・改善：1次評価を支持する 増高する処理経費を最小限に抑えるため、各委託業務の内容を精査した。									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1002000000		
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課		
目	02 塵芥処理費	474,231	470,231	474,057	467,015	0	内線番号			
大	021 分別収集事業(環境政策課)						実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章	『暮らし』がいきいき	
小	00		0	0	0	237,868	229,147	節	魅力あふれる定住のまちづくり	
細	0		0	0	0	237,868	229,147	細節	清潔な環境づくり	
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>(1) 事業の概要 一般家庭から排出されるごみの分別収集を実施するとともに、その実施のための住民啓発等を行い、一般廃棄物の資源化・適正処理を推進する。 また、資源ごみの集団回収を実施している自治会・子供会等の団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみのリサイクルと減量化を推進する。</p> <p>(2) 事業効果 一般廃棄物の資源化・適正処理、ごみ問題に対する意識の向上が図られる。</p>										
2. 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2に基づき、一般廃棄物の処理は市の責務					節		本年度の財源内訳			
3. 用地の状況					区分		金額		財源	
4. 基本計画との関連					1 報酬		14 02 03 01 003		130	
5. 本年度の計画効果					4 共済費		許可申請手数料		237,129	
(1) ごみの分別収集の実施 6種13分別					7 賃金		14 02 03 01 008		237,129	
(2) ごみ等の委託処理の実施 使用済乾電池・蛍光灯、白色発泡スチロール・トレーの処理委託					8 報償費		4,581		9	
(3) 資源ごみ回収運動推進事業の実施 資源ごみ回収運動推進団体への奨励金の交付 約80団体予定 奨励金の額 古紙類 1kgあたり5円、空瓶類 1本あたり3円 空瓶ケース類 1個あたり6円、金属類・衣類 1kgあたり3円					11 需用費		1,691		9	
(4) ごみ分別収集カレンダーの作成、配付					12 役務費		460,580		600	
(5) 啓発事業の実施					13 委託料		163		600	
目的別 性質別					19 負担金補助及び交付		27 公課費			
					6. 財源の説明					
					ア. 財源内訳					
					・特定財源					
					許可申請(更新)手数料		130千円			
					ごみ処理手数料		237,129千円			
					土地貸付料		9千円			
					広報広告料		600千円			
					・一般財源		229,147千円			
					イ. 事務事業評価の反映状況					
					・一般廃棄物収集運搬事業...効率化・改善					
					・資源ごみ回収運動推進事業...充実・拡充					

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	1002000000				
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課					
目	02 塵芥処理費	117,245	94,345	76,801	74,506	0	内線番号						
大	031 ごみ有料化事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額
中	00								章	『暮らし』がいきいき			
小	00								節	魅力あふれる定住のまちづくり			
細	0								細節	清潔な環境づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本計画では、平成22年度のごみ排出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量することとしており、この目標を達成するためには、更なるごみの減量化を推進していかなければならない。</p> <p>平成19年4月1日から、ごみ減量化の一層の推進、ごみ排出量に応じた費用負担の公平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観点から、ごみ処理の有料化を実施した。</p> <p>有料化したごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ（不燃性粗大ごみを含む）で、指定ごみ袋又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。</p>					区分		金額		財源			金額	
					8	報償費	1,090	手数	14	02	03	01	008
2. 根拠法令					9	旅費		ごみ処理手数料					
					11	需用費	50						
3. 用地の状況					12	役務費	51,991						
					13	委託料	21,375						
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料							
					19	負担金補助及び交付							
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>1 事業計画</p> <p>(1) 有料化の実施 平成19年4月1日から</p> <p>(2) 指定ごみ袋・収集シールの製造、販売</p> <p>指定ごみ袋 大袋(40%) 処理手数料 60円</p> <p>中袋(20%) 処理手数料 30円</p> <p>小袋(10%) 処理手数料 15円</p> <p>収集シール 処理手数料 60円</p> <p>指定袋等取扱店等で指定袋・収集シールを販売、交付</p> <p>(3) ボランティア清掃用指定ごみ袋、収集シールの製造、配布</p> <p>2 事業効果</p> <p>ごみ排出量減量見込み 19年度の減量効果の継続と減量の一層の推進</p> <p>ごみ処理手数料収入見込み総額 336,957千円</p>					<p>(1) 財源内訳</p> <p>・ごみ処理手数料 74,506,000円</p> <p>(2) 事務事業評価の反映状況</p> <p>実施</p>								
					目的別								
性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	1004000000						
項	02 清掃費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	環境事業課						
目	02 塵芥処理費	255,865	255,865	311,822	311,335	0	内線番号							
大	032 溶融スラグストックヤード整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中	00							章	『暮らし』がいきいき					
小	00							節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0							細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
(1) 事業概要 旧米子市清掃工場を解体し、跡地に溶融スラグストックヤードを建設する事業。					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額		
(2) 事業効果 旧米子市清掃工場は、米子市クリーンセンターの設置に伴い廃止した施設であり、ダイオキシン類対策、防災上からも早急に解体する必要がある。 また、溶融スラグの有効利用については、現在暫定的な置場を利用しての試験的利用にとどまっております。解体跡地に一定量保管できるストックヤードを建設することで、さらなる有効利用を図る。					1	報酬	0	国庫	15	02	03	01	004	101,945
2. 根拠法令 循環型社会形成推進交付金交付要綱					4	共済費	0							
3. 用地の状況					8	報償費	0	地方	22	01	02	01	003	209,300
4. 基本計画との関連					9	旅費	65							
5. 本年度の計画効果					11	需用費	6,200							
(1) 事業計画 旧米子市清掃工場を解体 跡地に溶融スラグストックヤードを建設 鉄骨造平屋建て 延べ床面積697.80㎡ 貯留容量約900立方m(300立方m×3区画) ホイールローダー(4輪駆動トラクタショベル)の購入 場内作業(スラグ積み)用車両として1台購入					12	役務費	500							
6. 財源の説明					13	委託料	1,035							
1 財源内訳					15	工事請負費	298,035							
(1) 循環型社会形成推進交付金					18	備品購入費	5,500							
(2) 地方債														
(3) 上記記載以外は一般財源														
2 事務事業評価の反映状況														
評価結果・・・現状維持：1次評価を支持する														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 02 塵芥処理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1002000000	所属課名 環境政策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	034 不法投棄対策事業(啓発)	1,500	1,500	2,276	1,812	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子 『暮らし』がいきいき 魅力あふれる定住のまちづくり 清潔な環境づくり	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	500	0	1,312	0
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性 ごみ有料化の実施に伴い、不法投棄、不適正なごみの持ち出し、ポイ捨てなどが増え ではという市民からの意見も多い。地域の環境を守り、また、ごみ有料化実施に市民の 理解・協力を得るために、防止対策を強化する必要がある。 不法投棄は犯罪であるという広報・啓発とともに、看板の設置や、パトロールコース の拡大、不法投棄常習地区を対象にした不法投棄監視員の設置、各地区への不法投棄対 策補助金の交付など、不法投棄をさせない環境整備等について行政と地域が連携して防 止対策を行う。また、ポイ捨て禁止条例の施行や、看板の設置など、ポイ捨て禁止、地 域の環境美化対策を行う。					節		本年度の財源内訳								
2. 根拠法令					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
3. 用地の状況					1	報酬	42	手数	14	02	03	01	008		1,312
4. 基本計画との関連					11	需用費	500								
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 不法投棄禁止看板、環境美化・ポイ捨て禁止看板の設置 不法投棄対策補助金 27地区 不法投棄監視員の設置 6地区×1名 パトロールコースの拡大と緊急対応体制の強化 ごみステーションでの指導・啓発 ポイ捨て禁止条例の施行 犬の糞処理袋の配布 啓発 広報よなご、ホームページ、部用車など (2) 事業効果 不法投棄、ポイ捨て等をさせない環境整備と意識啓発が図られる。					13	委託料	1,000	都道	16	02	03	02	005		500
6. 財源の説明 (1) 財源内訳 ・ごみ処理手数料					19	負担金補助及び交付	270								
6. 財源の説明 (1) 財源内訳 ・ごみ処理手数料							1,312,000円								
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000				
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課				
目	02 塵芥処理費	1,000	1,000	1,806	1,200	0	0	内線番号					
大事業	035 不法投棄対策事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	1,200		節	魅力あふれる定住のまちづくり	0		
細事業	0		0	0	0	0			細節	清潔な環境づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業概要 不法投棄され、市において回収した特定家電品4品目とパソコンをリサイクル関連法に基づき適正に処理する。ただし、処理を依頼する際に事前にリサイクル料金を振り込む必要がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					12	役務費	1,200						
2. 根拠法令 家電リサイクル法・資源有効利用促進法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 不法投棄された特定家電5品目を定められた場所に搬入し、処理を依頼する。 (特定家電5品目：エアコン、冷蔵庫、テレビ、洗濯機、冷凍庫) 不法投棄された家庭用パソコンの処理を製造メーカー等に依頼する。					6. 財源の説明								
					1 財源内訳 一般財源のみ								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1002000000						
項	02 清掃費							所属課名	環境政策課						
目	02 塵芥処理費	31,960	29,670	24,689	21,148	0	0	内線番号							
大	036 ごみ有料化周知事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき					
小	00		0	0	0	21,148	0		節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0		0	0	0	21,148	0		細節	清潔な環境づくり					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
<p>平成18年3月に策定した米子市一般廃棄物処理基本計画では、平成22年度のごみ排出量を平成12年度のごみ排出量と比較して8%減量することとしており、この目標を達成するためには、更なるごみの減量化を推進していかなければならない。</p> <p>平成19年4月1日から、ごみ減量化の一層の推進、ごみ排出量に応じた費用負担の公平性・平等性の確保、ごみ処理経費に係る財源確保の観点から、ごみ処理の有料化を実施した。</p> <p>有料化したごみの区分は可燃ごみ・不燃ごみ（不燃性粗大ごみを含む）で、指定ごみ袋又は収集シールの料金として処理手数料を徴収する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					11	需用費	20,848	手数	14	02	03	01	008	21,010	
					12	役務費	104								
					13	委託料	196	諸収	21	03	03	03	209	138	
2. 根拠法令					<p>ごみ処理手数料 (環境政策課)</p>										
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明										
<p>1 事業計画</p> <p>(1) 住民等への周知・啓発 よなごみ通信(ごみ情報誌)、ホームページ等</p> <p>(2) 負担軽減措置の実施 対象者に指定ごみ袋の交付</p> <p>2 事業効果 ごみ排出量減量見込み 平成19年度の減量効果の継続と減量の一層の推進 ごみ処理手数料収入見込み総額 336,957千円</p>					<p>(1) 財源内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理手数料 21,010,000円 ・広報広告料 138,000円 <p>(2) 事務事業評価の反映状況 実施</p>										
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	05 労働費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000								
項	01 労働諸費							所属課名	商工課								
目	01 労働諸費	15,399	15,399	15,399	12,327	0	0	内線番号									
大	005 シルバー人材センター運営事業							実 施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額						
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき							
小	00		0	0	0	740	11,587		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0					
細	0								細節	意欲と能力を活かす雇用環境の整備							
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要 関係行政機関との連絡・調整 米子広域シルバー人材センターに対する補助金の支出 (2) 事業効果 地域高齢者が就業によって社会に参加し、高齢者の福祉の増進と経済社会の活性化を図っている								区分		金額		財源			金額		
								9	旅費	4	諸収	21	03	03	03	039	740
								11	需用費	3							
								19	負担金補助及び交付	12,320							
2. 根拠法令								高年齢者の雇用の安定等に関する法律(昭和40法律第68号)									
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 事業計画 普通旅費 4千円 消耗品費 3千円 協議会負担金 30千円 事業運営補助金 16,065千円 (シルバー人材センター運営費補助金・シルバー人材センター高齢者生活援助サービス事業費補助金)								6. 財源の説明									
								(1) 財源の説明 米子広域シルバーは米子市と日吉津村で構成 日吉津村負担分92.4千円 運営費 1491.4千円×60人/996人= 89.8千円 高齢者生活援助 44.8千円×60人/996人= 2.6千円 996人は広域シルバーの年平均会員数									
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	05 労働費 01 労働諸費 01 労働諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2503000000								
					うち復活額	一般財源	所属課名	商工課									
		6,275	6,275	6,275	6,066	0	0	内線番号									
大 中 小 細	事業 006 00 00 0	ファミリーサポートセンター運営事業						実 施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき							
			2,500	0	0	0	3,566		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ							
									細節	意欲と能力を活かす雇用環境の整備		0					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
<p>事業の概要 仕事と育児の両立を支援するため、米子市内に居住している者及び米子市内に勤務している者を対象とし、育児の援助を行いたいものと育児の援助を受けたいものを会員として組織化し、会員相互に育児の援助活動を行う。</p> <p>事業効果 特に保育園などで対応しきれない保育や、緊急の場合の受け入れ態勢ができ、子育て支援が充実し、安心して働くことができる環境づくりができる。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額			
					11	需用費	7	国庫	15	02	02	02	007			2,500	
					12	役務費	11										
					13	委託料	6,048										
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
<p>社会福祉協議会に事業を委託して実施 会員の組織・援助活動の調整 本年度会員数 961人 (H19.10月現在) 19年度活動実績見込 約2800件 会員に対する講習会の開催 会員相互の交流会の開催</p>																	
6. 財源の説明					<p>財源内訳の積算基礎 国費 次世代育成支援対策交付金 配分額 2,500千円</p>												
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	05 労働費 01 労働諸費 01 労働諸費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 2503000000	所属課名 商工課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細	013 00 00 0	13,459	13,459	12,600	12,124	0	0							
013 中小企業福祉サービスセンター運営事業		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
00									章	『産業』がいきいき				
00									節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0		
0			6,062	0	0	0	6,062		細節	意欲と能力を活かす雇用環境の整備		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 福利厚生事業に恵まれない中小企業勤労者に対し、それらの事業を共同で実施する財団法人米子市勤労者福祉サービスセンターの運営を支援する。 財団法人米子市勤労者福祉サービスセンターの事業内容 ア 健康の維持増進事業 イ 海外・国内旅行の費用助成 ウ 施設の割引利用 エ 自己啓発事業 事業の効果 中小企業が単独で実施することが困難な福利厚生事業を支援することにより、中小企業勤労者の福祉向上が図られる。 また各種事業の実施により、消費拡大が図られ、地域経済の活性化に寄与している。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
					19	23	12,124	国庫	15	02	04	01	004	
2. 根拠法令								中小企業福祉事業費補助金						
米子市勤労者福祉サービスセンター運営補助金交付要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
なし														
5. 本年度の計画効果														
財団法人米子市勤労者福祉サービスセンター 事業計画														
(1) 在職中の生活安定事業														
(2) 老後の生活の安定事業														
(3) 健康維持増進事業														
(4) 余暇活動助成事業														
(5) 自己啓発助成事業														
(6) 指定店購買事業														
(7) 各種イベント事業														
(8) 各種チケット購入事業														
6. 財源の説明														
財源の説明														
厚生労働省 中小企業福祉事業費補助金														
積算 管理運営費 補助対象経費の1/2 (上限6300千円)														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000				
項	01 農業費							所属課名	農林課				
目	02 農業総務費	7,750	5,574	5,601	5,601	0	0	内線番号					
大	022 農地・水・環境保全向上対策事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小	00		0	100	0	0	5,501		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0		
細	0									細節	活力ある農業・農村づくり		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
【事業目的】 ・農地や水などの資源の保全とその質の向上を図る。 ・農業、農村の基盤を支え、環境の向上を図る。 【事業概要】 ・事業内容 農業者だけでなく地域住民、自治会など非農家も取り込んだ活動組織を新たにつくりこれまでの保全活動に加えて、農村の自然や景観などを守る地域共同活動を支援します。また、地域共同活動に加えて、化学肥料や化学農薬の低減など環境にやさしい農業に向けた地域での活動を支援する。 また、事業を実施している市町村に対し、推進事務費が県より交付される。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					11	需用費	100	都道	16	02	04	01	085
					19	負担金補助及び交付	5,501						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
【事業計画】 農地・水・環境保全向上対策事業活動助成金 ・活動組織に対して、共同活動を支援する助成金を交付する。 助成交付金額 ・活動範囲内の農業振興地域農用地面積に以下の単価を乗じたもの 国・県・市 水田 4,400円/10a 畑 2,800円/10a 草地 400円/10a													
目的別 性質別					【財源について】 助成交付金の負担割は、国が1/2、県が1/4、市が1/4となる。 交付金は第三者機関である「地域協議会」に集め、活動組織に交付する。 農地・水・環境保全向上対策活動推進交付金については県10/10 【他市町村の状況】 近隣市では鳥取市、倉吉市、松江市、西部地区の町村では、南部町、伯耆町、大山町において実施予定。								

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000				
項	01 農業費							所属課名	農林課				
目	03 農業振興費	853	853	828	828	0	0	内線番号					
大事業	053 遊休農地解消推進事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	828		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0		
細事業	0								細節	活力ある農業・農村づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 1. 遊休農地解消圃場への経費補助 2. 遊休農地対策協議会での解消策の検討、実践 事業効果 耕作放棄された農地を借り受ける農業者を支援するなどの事業を行うことにより、遊休農地の解消、輪作体系の推進、農業者の経営規模拡大といった効果が期待できる。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					9	旅費							
					11	需用費							
					12	役務費							
					19	負担金補助及び交付	828						
2. 根拠法令													
米子市遊休農地解消推進事業補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
米子市遊休農地対策協議会の開催													
事務経費1団体当り18,000円×6地区 = 108,000円													
遊休農地解消事業による遊休農地の耕起													
遊休農地解消経費24,000円/10a×300a = 720,000円													
6. 財源の説明													
1 他市の状況													
本市単独事業である。													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000					
項	01 農業費							所属課名	農林課					
目	03 農業振興費	18,669	16,408	9,417	9,417	0	0	内線番号						
大事業	080 就農基盤整備事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき				
小事業	00		0	6,277	0	0	3,140		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0		
細事業	0		0	0	0	0	3,140		細節	活力ある農業・農村づくり		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのに相応しい青年等の就農を促進し自立を支援するため、新規就農者（認定就農者）の就農初期に係る機械・施設を整備する費用を助成し負担の軽減を図る。 必要性 農業の担い手不足・後継者不足は、市及び全国的にも深刻な問題であり、担い手の確保、新規就農者に対する官民一体による指導・情報提供・経営指導を含めた総合的な支援体制を図る必要がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
					19	負担金補助及び交付	9,417	都道	16	02	04	01	051	6,277
					就農基盤整備事業費補助金									
2. 根拠法令 青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法、県就農基盤整備事業要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
事業計画 平成19年度中に就農認定委員会・営農検討会を開催し、栽培作物選定及び農業労働力の効率化等を関係者（県農業振興課・農業改良普及所、市農業委員会、鳥取西部農協）と協議し平成20年度の事業計画を策定する。 事業の効果 就農計画の認定を受けようとする青年等は現在、農業研修を経て就農開始を平成20年度の早期と設定し準備を進めている。栽培作物は、ネギを主とした野菜をはじめ水稻等を予定している。本事業は平成19年度が最終年度とされていたが、各方面からの強い要望があったため、県は事業名・内容等を変更して補助を継続することとしている。 本市としても、新規就農者が就農初期に必要な機械・施設の整備を行うことに対して補助金を交付することにより補助事業者の経営の安定を図る。					6. 財源の説明 財源内訳 県補助金（就農基盤整備事業費補助金） 総事業費 18,834,000円 補助金額 6,277,000円 他市の状況 新規就農者（認定就農者）の補助事業として各市が実施している。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000					
項	01 農業費							所属課名	農林課					
目	03 農業振興費	5,011	4,314	2,975	2,450	0	0	内線番号						
大事業	086 チャレンジプラン支援事業(園芸作物)							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき				
小事業	00		0	1,633	0	0	817		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ				
細事業	0								細節	活力ある農業・農村づくり		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 意欲ある農業者等が作成した特色ある営農プランの目標達成支援を行うことにより、 元気のある農業者等を育成し、地域農業の振興及び活性化を図る。 事業実施主体 市内に住所を有し、鳥取県チャレンジプラン実施要領に基づきプランの認定を受けた 農業者、農業者団体など 事業効果 プランを実現するために実施する施設・機械整備等により、生産の安定化・生産性の 向上が見込まれ、野菜・特産物の産地として更なる発展につながる。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2. 根拠法令 チャレンジプラン支援事業実施要領、チャレンジプラン支援事業費補助金交付要綱					19	負担金補助及び交付	2,450	都道	16	02	04	01	063	1,633
3. 用地の状況					チャレンジプラン支援事業費補助金									
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 プラン名：土づくりによる干拓営農経営安定プラン 対象品目：葉たばこ・人参 葉たばこ管理作業車 1台 プラン名：未定 対象品目：人参 収穫機(中古) 1台 播種機 1台 プラン名：未定 対象品目：白ねぎ トラクター 1台 プラン名：未定 対象品目：白ねぎ・甘藷 土壌消毒機 1台					6. 財源の説明 (1) 財源の説明 事業費 1,050,000円 補助金 1,050,000円 × 1/2 = 525,000円 (県：350,000円 市：175,000円) 事業費 850,000円 補助金 850,000円 × 1/2 = 425,000円 (県：283,000円 市：142,000円) 事業費 3,000,000円 補助金 3,000,000円 × 1/2 = 1,500,000円 (県：1,000,000円 市：500,000円) 事業費 1,050,000円 補助金 1,050,000円 × 1/2 = 525,000円 (県：350,000円 市：175,000円) 補助金合計 2,975,000円 (県：1,983,000円 市：992,000円) (2) 他市の状況 プランを策定し、県の認定を受けた市町村で実施されている。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000						
項	01 農業費							所属課名	農林課						
目	03 農業振興費	0	0	11,649	7,149	0	0	内線番号							
大事業	087 チャレンジプラン支援事業(水田利用)							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき					
小事業	00			0	0	2,383			節	地域の活力を生み出す産業のまちづ					
細事業	0		0	4,766	0	0			細節	活力ある農業・農村づくり		0			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業概要 本市水田農業の維持、拡大を実現するために、事業者自身が作成した営農プランに基づき共同利用設備、営農用機械整備等を行う。					区分			金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 農業後継者不足による遊休農地の拡大を防ぎ、意欲ある農業者等が利用集積を行うことで大規模化を促進し、新しい農業事業展開を行うことで、担い手農家、団体の育成と地域特産物の産地化、水田利用型農業の更なる展開が期待できる。					19 負担金補助及び交付			7,149	都道	16	02	04	01	063	4,766
(3) 事業実施主体 市内に住所を有し、鳥取県チャレンジプラン実施要領に基づきプランの認定を受けた農業者、農業者団体など。															
2. 根拠法令 チャレンジプラン支援事業実施要領、チャレンジプラン支援事業費補助金交付要綱															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 プラン認定による営農用機械の導入(補助率1/2) トラクター1台 ハロ1台 ロータリー1台 モア1台 事業費6,008千円 補助金3,004千円=2,002千円(県費1/3)+1,002千円(市費1/6) 乗用田植え機1台 事業費2,600千円 補助金1,300千円=866千円(県費1/3)+434千円(市費1/6) 乗用田植え機1台 トラクター1台 事業費5,690千円 補助金2,845千円=1,896千円(県費1/3)+949千円(市費1/6) 堆肥生産設備一式 事業費9,000千円 補助金4,500千円=3,000千円(県費1/3)+1,500千円(市費1/6)															
6. 財源の説明															
(1) 財源の説明 事業実施に係る経費のうち、県が3分の1、市が6分の1を負担する。															
(2) 他市の状況 チャレンジプランを策定し、県の認定を受けた農業者のいる市町村で実施されている。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000				
項	01 農業費							所属課名	農林課				
目	03 農業振興費	2,709	4,576	2,867	2,867	0	0	内線番号					
大事業	108 担い手規模拡大促進事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	2,867		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0	
細事業	0		0	0	0	0	2,867		細節	活力ある農業・農村づくり		0	
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳						
<p>事業の概要 地域農業の活性化と将来地域の担い手となりうる認定農業者等を育成することを目的に農地の利用集積と遊休農地の解消を図った農業者及び団体に対して助成する。 農業経営の安定を図る。</p> <p>事業の必要性 農業経営の高齢化・後継者不足等により農業労働力は年々減少する一方である。そこで農業経営の拡大を目指す認定農業者等を助成することにより、耕作放棄地の解消につながる事が期待できる。 鳥取県市町村交付金化対象事業(平成18~)</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細節		金額
					19 負担金補助及び交付		2,867						
2. 根拠法令 米子市担い手規模拡大促進事業費補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>事業計画 認定農業者の推移 H19年度 11月現在80人 目標101人 専業農家で意欲ある認定農業者を育成し、兼業農家の農業離れから発生する農地を集積し農業経営耕地面積を拡大する。 利用権設定による農地賃借料を 8,000円/10a、遊休農地の場合 24,000/10a円を助成する。</p> <p>補助対象経費 通常農地 3,325a × 800円 = 2,660,000円 遊休農地 86a × 2,400円 = 206,400円</p> <p>計 2,866,400円</p> <p>事業効果 農地の流動化と安定的な農業経営体の育成と耕作放棄地の解消につながる。</p>					6. 財源の説明 (1) 他市の状況 県内市町村において、事業実施予定である。								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000							
項	01 農業費							所属課名	農林課							
目	04 農地費	67,100	55,526	54,900	41,900	0	0	内線番号								
大事業	001 単市土地改良事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額					
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき						
小事業	00		0	0	18,700	1,050	22,150		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0				
細事業	0								細節	活力ある農業・農村づくり						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
事業の概要 ・農業生産基盤整備の一環として土地改良施設（農道、用排水路、水利施設等）の整備を行う。 ・土地改良施設等を適正に維持管理するために破損箇所の補修等を行う。 事業の効果 農業生産基盤の整備により農地の高度利用及び安定した農業経営が図られる。また、施設の維持管理により、良好な営農環境及び市民の生活環境を確保する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額		
					13	委託料	0	分担	13	01	01	01	001			1,050
2. 根拠法令					15	工事請負費	38,000									
					16	原材料費	1,600	地方	22	01	03	01	001			18,700
					17	公有財産購入費	1,000									
					22	補償補填及び賠償金	1,300									
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
事業の計画 土地改良施設整備 かんがい排水路整備（用排水路改修等）、農林道整備（農道改良等）、水利施設整備（樋門改修等）、ため池整備、暗きょ排水施設整備、農道舗装 土地改良施設等維持管理 事業の効果 土地改良施設整備による受益面積60ha 土地改良施設等維持管理による米子市全域の施設の適正な管理					6. 財源の説明											
					財源内訳の積算基礎 地方債 農林道整備、農道舗装の事業費のうち分担金を除いた額に対する100%。 分担金 米子市土地改良事業等分担金徴収条例に基づき徴収する。 他市の状況、合併協定項目等 他市においても同様の事業は行われている。											
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2501000000					
項	01 農業費							所属課名	農林課					
目	04 農地費	49,615	50,100	61,574	59,048	0	0	内線番号						
大事業	052 新農業水利システム保全対策事業							実施 計画 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき				
小事業	00		0	24,332	0	5,008	29,708		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0			
細事業	0									細節	活力ある農業・農村づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 農業用水利施設は農地利用の集積化に伴い、農業の担い手に施設管理が集中・増大するため、管理の省力化、畑地化及び畑作の本作化のための農業水利施設の整備を行う。 ・箕蚊屋地区 水路改修 4箇所、樋門改修 3基 ・佐陀川右岸地区 水路改修 2 6箇所、樋門改修 3基 ・南部地区 水路改修 2 6箇所、樋門改修 2基 ・淀江宇田川地区 水路改修 2 6箇所、樋門改修 5基 事業効果 農地の集積化の促進を制約する要因を除去し、担い手育成のための合理的な水利用と施設管理の省力化等を実現する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2. 根拠法令					11	需用費	360	分担	13	01	01	01	001	5,008
3. 用地の状況					12	役務費	50							
4. 基本計画との関連					13	委託料	7,280	都道	16	02	04	01	028	24,332
5. 本年度の計画効果					15	工事請負費	40,974							
かんがい排水 ・水路改修工事 佐陀川右岸地区 : 8箇所 米子南部地区 : 4箇所 淀江宇田川地区 : 8箇所 箕蚊屋地区 : 2箇所 ・測量設計 一式 水利施設 ・樋門改修工事 佐陀川右岸地区 : 1箇所 淀江宇田川地区 : 1箇所 ・測量設計 一式					19	負担金補助及び交付	10,384							
6. 財源の説明					(1) 財源内訳 かんがい排水 国：50% 米子市(一般財源)：40% 地元：10% 水利施設 国：50% 米子市(一般財源)：35% 地元：15% 箕蚊屋地区においては、箕蚊屋土地改良区が事業主体となるため、当該改良区に対して補助金を支出する。なお、受益地が米子市、伯耆町、日吉津村にまたがる工事個所に係る補助金額は受益面積割合に応じて負担する。 米子市の受益面積割合：69.5% (2) 他市の状況 全国的に当事業は実施されている。									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2505000000				
項	03 水産業費							所属課名	水産振興室				
目	02 水産業振興費	3,700	3,700	3,700	3,700	0	0	内線番号					
大事業	005 魚礁設置事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	3,700		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0		
細事業	0								細節	漁業経営の安定化と効率化			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
米子市漁業協同組合が実施する人工魚礁の設置に係る費用を助成することにより、魚にとって餌場、逃避場所、産卵場所等の良好な漁場を造成することができ、漁獲の増大、漁場への所要時間など操業時間の短縮等が図られ、もって海面漁業を振興する。					19 負担金補助及び交付		3,700						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
(1) 事業計画					本市単独事業のため一般財源を充当								
補助事業者 米子市漁業協同組合					事務事業評価の反映状況・・・現状維持								
事業計画 皆生沖合いに岩石魚礁を設置する													
海面漁業の振興が図られる													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	06	農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2505000000										
項	03	水産業費							所属課名	水産振興室										
目	02	水産業振興費	3,000	3,000	3,000	3,000	0	0	内線番号											
大	015	淡水魚育成放流事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額								
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき									
小	00			0	0	0	0	3,000		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0							
細	0									細節	漁業経営の安定化と効率化									
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳										
(1) 事業の概要 日野川水系漁業協同組合が実施している淡水魚稚魚の放流事業に係る経費を助成することにより内水面漁業生産の安定化及び増大に寄与し、もって内水面漁業を振興する。										節										
										区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
(2) 事業効果 流量及び流水面積の減少により淡水魚の生育(自然)環境が悪化していることから内水面漁業の現状は、稚魚の育成放流に依存しなくてはならない状況である。放流事業と併せ、産卵場の整備造成、資源増殖環境の整備も行うことにより、内水面漁業の振興が図られる。										19	負担金補助及び交付	3,000								
										2. 根拠法令										
3. 用地の状況																				
4. 基本計画との関連																				
5. 本年度の計画効果																				
(1) 事業計画 日野川水系への放流事業 鮎、いわな、あまご、やまめ、鮭、うなぎ 内水面漁業の振興が図られる										6. 財源の説明 本市単独事業のため一般財源を充当 事務事業評価の反映状況・・・現状維持										
目的別 性質別																				

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2505000000		
項	03 水産業費							所属課名	水産振興室		
目	02 水産業振興費	7,600	7,600	7,600	7,600	0	0	内線番号			
大	016 淡水魚試験研究育成事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき	
小	00		0	0	0	0	7,600		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0
細	0		0	0	0	0	0		0	7,600	節
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要					区分	金額	財源	款	項目	節	金額
日野川水系漁業協同組合が本市淡水魚試験研究育成施設で実施している淡水魚の種苗生産・増殖及び試験研究に係る経費を助成することにより、淡水魚の種苗生産の安定化及び増大に寄与し、内水面漁業の振興を助長する。					19	負担金補助及び交付					7,600
(2) 事業効果											
流水量及び流水面積の減少により淡水魚の生育(自然)環境が悪化していることから内水面漁業の現状は、育成放流に依存しなくてはならない状況である。種苗生産を行い育成放流することにより、内水面漁業の振興が図られる。											
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明						
(1) 事業計画					本市単独事業のため一般財源を充当						
種苗生産 鮎、鮭					事務事業評価の反映状況・・・現状維持						
内水面漁業の振興が図られる											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 03 02	農林水産業費 水産業費 水産業振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 2505000000	所属課名 水産振興室	内線番号					
						うち復活額	一般財源									
大 事 業	020	水産加工品づくり支援事業	0	0	720	720	0	0								
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
小 事 業	00									章	『産業』がいきいき					
細 事 業	0			0	480	0	0	240		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ					
								細節		漁業経営の安定化と効率化	0					
1. 事業の概要と必要性 日野川水系漁業協同組合が事業主体となって、人工種苗生産用に採卵した鮎を甘露煮等に加工し商品化するため、試験研究事業を実施する。						節			本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款 項 目 節 細節			金額			
						19	負担金補助及び交付	720	都道	16	02	04	03	011	水産加工品づくり支援事業費補助金	480
2. 根拠法令 とっとり水産加工品づくり支援事業費補助金交付要綱																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果 先進地の取り組み等を研究。 試作品の製造																
6. 財源の説明 事業費 1,440,000円 県補助金 補助対象事業費の1/2対し、補助率2/3を補助するもの 1,440,000円 × 1/2 × 2/3 = 480,000円																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 03 02	農林水産業費 水産業費 水産業振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 2505000000	所属課名 水産振興室	内線番号				
						うち復活額	一般財源								
021	021	地域養殖業振興事業	0	0	2,000	1,275	0	0							
00	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
00	00			0	850	0	0	425		章	『産業』がいきいき				
0	0									節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0			
										細節	漁業経営の安定化と効率化				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
<p>米子市漁協が実施主体となり陸上養殖施設を活用し、カサゴの試験養殖を実施する。魚価の低迷、燃料費の高騰等、漁業経営が困難を増す今日、安定的な収益を確保するため、県の助成も得て実施するもの。</p> <p>淡水産マシジミの試験養殖 淡水産のマシジミの試験養殖を実施し、商品化特産化を図る一助としたい。</p>						区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
						19	負担金補助及び交付	1,275	都道	16	02	04	03	012	地域養殖振興事業費補助金
2. 根拠法令															
地域養殖業振興事業実施要領															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
養殖池の整備及びカサゴの稚魚購入並びに試験養殖															
マシジミの稚貝購入及び試験養殖															
6. 財源の説明															
事業費 1,000,000円(上限)															
補助金額 事業費×補助率 1/2															
補助金の内訳 2/3 県補助金、1/3 市町村補助金															
上記と同じ															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	06 農林水産業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2505000000				
項	03 水産業費							所属課名	水産振興室				
目	03 漁港管理費	18,000	24,266	18,000	14,400	0	0	内線番号					
大 事業	002 航路浚渫事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小 事業	00		0	0	0	0	14,400		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0	
細 事業	0		0	0	0	0	14,400		細 節	漁業経営の安定化と効率化		0	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 漁港開口部及び港内航路部の水深を確保するため必要に応じて維持浚渫を実施する。 事業の必要性 皆生漁港は美保湾に注ぐ堀川河口を利用されていた船溜りを漁港として整備しており、漁港開口部及び港内航路部の水深が浅く、美保湾沿岸部の特徴である海岸部の漂砂が著しく開口部へ堆積するため、漁船の航行に必要な2.5m～3.0mの水深を確保するため維持浚渫を実施する必要がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					15	工事請負費	14,400						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
事業計画 漁港の航路内に堆積した漂砂を浚渫し、漁船航行の安全性確保を図る。 事業効果 漁船航行に必要な水深を確保することで、漁船航行時の安全確保と漂砂堆積による出漁不能日数の減少を図ることができ、漁業活動、漁家経営に資することができる。					6. 財源の説明								
					漁港の維持管理経費であり一般財源を充当 事務事業反映状況・・・現状維持								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 農林水産業費 03 水産業費 04 漁港建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2505000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	水産振興室						
大 中 小 細 事業	001 皆生漁港整備事業 00 00 0	220,000	220,000	130,000	130,000	0	0	内線番号	実施計画計上額					
財源内訳									国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	0
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 水産物の生産流通機能の増大を図り、水産物の安定供給と漁業地域の活性化を目的として国に事業採択を受けた事業により年次的に漁港整備を行う。					区分	金額		財源	款	項	目	節	金額	
事業の必要性 皆生漁港は昭和59年に漁港指定を受けて以来、年次的に防波堤、係留施設等の整備を行ってきた。現在、係留施設整備、港内静穏度の確保については、一定の成果を見ているが、漁港開口部における入出港時の波浪、漂砂への対策が急務となっている。については、航路の維持浚渫費用の縮減、漁業活動の促進等、漁家経営の安定化を図るためにも事業継続が必要である。					2	給料		都道	16	02	04	03	004	65,000
2. 根拠法令 漁港漁場整備法等 関係法令					4	共済費	0							
3. 用地の状況					7	賃金	0	地方	22	01	03	03	001	65,000
4. 基本計画との関連					9	旅費	162							
5. 本年度の計画効果					11	需用費	1,049							
計画 北防波堤上部工 工事費 124,600千円 測量及び試験費 2,116千円 事務費 3,284千円					12	役務費	1,260							
効果 漁業活動の安全性確保、操業性・利便性の向上と共に航路浚渫費用の縮減を図る施設整備を行うことにより、生産性の増加、漁家経営の安定化が図られる。					13	委託料	2,116							
6. 財源の説明					14	使用料及び賃借料	513							
1 財源内訳					15	工事請負費	124,800							
1 財源内訳					18	備品購入費								
1 財源内訳					19	負担金補助及び交付	100							
1 財源内訳					27	公課費								
2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・効率化・改善 北防波堤工事の完了予定である平成20年度に西防波堤の整備について費用対効果等について十分な検証し、再検討を行うため、調査経費を計上														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	2503000000					
項	01 商工費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	商工課						
目	02 商工業振興費	3,526,377	3,898,497	3,720,247	3,620,247	0	内線番号							
大	004 商工業振興資金貸付事業(商工課)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中	00								章	『産業』がいきいき				
小	00								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ				
細	0								細節	商業の活性化				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業全体概要 鳥取県及び金融機関と協調した制度融資を運用することにより、本市が調達した原資の数倍の額の融資を創出して下記目的を達成し、もって地域経済の活性化を図る。 ・民間金融機関の融資を補完し、経営基盤の弱い中小企業者の資金繰りを支援する。 ・新規開業や新技術・新商品の開発等の新しい動きを支援する。 ・企業の集団化、業種転換、設備の近代化など、市内産業構造の転換を誘導する。 ・災害、経済情勢の変化、取引先倒産など、突発的・広域的な局面に対応する。 事業効果 金融機関に対する資金預託によって融資利率を引き下げ、また、預託金は企業の返済に関わらず市に償還され、その償還金収入を財源としている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
2. 根拠法令					21	貸付金	3,620,247	諸収	21	02	04	01	001	3,620,247
3. 用地の状況					商工業振興資金貸付金元利収入(商)									
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 平成20年度新規予定融資枠 ・米子市中小企業経営安定資金融資枠 0円(取扱休止中) ・米子市季節金融対策資金融資枠 0円(取扱休止中) ・中小企業小口融資資金融資枠 2,100,000,000円 ・新規参入資金融資枠 750,000,000円 ・経営改善対策特別資金融資枠 840,000,000円 ・取引安定化対策資金融資枠 350,000,000円 合計(総融資枠) 4,040,000,000円 本市予算額に県及び金融機関の資金を加えた融資可能額 現在運用中のものは、すべて県との協調制度					6. 財源の説明 財源内訳の積算根拠 財源は、商工業振興資金貸付金元利収入。 ・金融機関の融資残高に対応する継続分預託金 3,100,247,000円 ・本年度中新規融資見込額に対応する新規分預託金 620,000,000円 他市の状況 協調している鳥取県が、制度融資の運用を預託方式から金融機関への利子補給方式に変更したが、県内全市町村が、預託方式を継続している。 また、他市は、県と協調しない独自の融資制度を引続き運用している。(本市は休止中) 事務事業評価の反映状況 現状維持 利子補給方式への移行については、現状では一般財源の負担増加となるため、メリットを十分に考慮して引続き検討することとした。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000				
項	01 商工費							所属課名	商工課				
目	02 商工業振興費	22,946	22,946	17,341	17,341	0	0	内線番号					
大	028 企業立地促進補助金							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小	00		0	0	0	0	17,341		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	0		
細	0								細節	工業の振興			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1)事業の概要 企業誘致を推進していくためには、各種基盤整備や用地、労働力の確保なども必要であるが、企業の地方進出意欲を醸成し、進出を決定づけるためには企業から見た経済的なメリットもより重要な要素になる。また、新たな雇用を創出する地元企業の増設や移転についても誘致企業と同様に支援していく必要がある。このような状況の中で、誘致企業や増設、移転しようとする既存企業を支援する米子市独自の優遇制度を適用することで、米子市の企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
(2)事業効果 本市への企業進出意欲を増大させる要因となるとともに、地元企業の設備投資及び雇用の増加が期待でき、本市経済の活性化に寄与する。					19	負担金補助及び交付	17,341						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
(1)事業計画 工場立地促進補助金...操業開始日が属する年の翌年の4月1日から始まる年度から3年度における投下固定資産に係る固定資産税相当額 雇用促進補助金...新規常用雇用者数×30万円(当面は10万円×3年) (雇用期間が1年を超える新規常用雇用者が10人(中小企業は3人)となるもの) 平成20年度交付予定 工場立地促進補助金 2社 9,541,000円 雇用促進補助金 4社 7,800,000円 計 17,341,000円 平成18年度交付予定 工場立地促進補助金 2社 13,082,998円 雇用促進補助金 4社 13,000,000円 計 26,082,998円					(1) 他市の状況 鳥取市企業立地促進補助金...投下固定資産額に一定率(0.5%~5%)を乗じた額と、新規雇用者数に10万円を乗じた合計額を交付。 倉吉市企業立地奨励事業補助金...用地の取得額に一定率(15%~20%)を乗じた額を交付 境港市企業立地促進補助金、境港市工場立地促進補助金...操業開始時における当該固定資産に対する固定資産税相当額を3年間に分割して交付。 (2) 事務事業報告の反映状況 評価結果・・・現状維持 企業の進出状況、鳥取県及び他市の動向によっては見直しを検討。								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000					
項	01 商工費							所属課名	商工課					
目	02 商工業振興費	2,755	2,755	2,755	2,755	0	0	内線番号						
大事業	030 商業活動新規参入支援事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき				
小事業	00		0	0	0	0	2,755		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0		
細事業	0		0	0	0	0	2,755		細節	商業の活性化		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<ul style="list-style-type: none"> ・必要性 活力ある元気な事業者の育成支援を通じて商業への新規参入を促進し、商業の活性化を図るため、事業実施が必要である。 ・事業内容 ローリスク、ローコストで試行的に商業活動を実践することが出来る仮店舗「チャレンジショップ」を元気な「商人の卵」に提供することにより、商業活動への参入環境づくりを行う。商店街の空き店舗を活用したチャレンジショップ(5区画)を一定期間貸出し、参加者に対して経営や本格開業に関する指導を行う。 ・事業効果 意欲ある新たな事業者を育成することによって商業振興を図るとともに、チャレンジショップ修了者が近隣(中心市街地の空き店舗)に出店することによって中心市街地の活性化を図ることが出来る。 					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
					11	需用費								
					13	委託料	2,755							
					14	使用料及び賃借料								
					15	工事請負費								
					19	負担金補助及び交付								
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の事業計画 チャレンジショップ「しゅいや!」(5区画)の施設管理、参加者の募集選考、経営指導及び本格開業出店に向けた指導を行う。事業は紺屋町商店街振興組合に委託する。 ・事業の効果 20年度に修了する参加者のうち、半数以上の本格開業を目指す。また、修了者の新たな開業により、商業の活性化を図る。 					6. 財源の説明									
					<ul style="list-style-type: none"> ・財源内訳 一般財源 ・他市の状況 鳥取市(11区画分)、倉吉市(3区画分)でチャレンジショップ設置中 ・事務事業評価の反映状況 <ul style="list-style-type: none"> 評価結果 現状維持 反映状況 引き続き、現在のチャレンジショップ(5区画)で事業を継続する。引き続き、広報・PR等を積極的に行う。 									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2503000000								
項	01 商工費							所属課名	商工課								
目	02 商工業振興費	32,000	32,000	32,000	32,000	0	0	内線番号									
大	054 情報通信関連企業立地促進補助事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額						
中	00								章	『産業』がいきいき							
小	00								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ							
細	0								節	工業の振興							
								本年度の財源内訳									
								財源		款		項目		節		金額	
								9 旅費									
								19 負担金補助及び交付								32,000	
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>(1)事業の概要 平成16年に本市に誘致した情報通信関連企業の事業運営に対する補助金を交付する。 (補助制度の交付期間は5年間。平成20年度は4年目の交付になる。)</p> <p>(2)事業効果 誘致企業が安定した事業運営を継続できることにより、雇用の確保を図ることができる。</p> <p>(3)特記事項 本補助制度は、平成18年7月より新規の適用を停止している。</p>																	
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
<p>5. 本年度の計画効果</p> <p>事業計画 情報通信関連雇用事業補助金制度 事業所賃借料×50% (限度額 年1,200万円。5年間) 専用通信回線の使用料・通信料×50% (限度額 年2,000万円。5年間)</p> <p>平成19年度交付予定 情報通信関連雇用事業補助金(第4回) 1件 3,200万円 (債務負担行為H20~21 6,400万円)</p>								<p>6. 財源の説明</p> <p>(1)他市の状況 鳥取市 設備投資の5~15% (限度額2,500~7,500万円)、事業所賃借料の1/6 (限度額1,000~3,000万円)、通信料等×1/6 (限度額1,600~3,000万円) 倉吉市 米子市と同様。 松江市 オフィス賃借料×1/2 (8年間。限度額年2,400万円)</p>									
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 商工費 01 商工費 02 商工業振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2503000000				
					うち復活額	一般財源		所属課名	商工課				
		1,150	1,150	1,150	1,150	0	0	内線番号					
大 事 業	060 都市エリア産学官連携促進事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中 事 業	00								章	『産業』がいきいき			
小 事 業	00								節	地域の活力を生み出す産業のまちづ			
細 事 業	0								細 節	工業の振興			
		0	0	0	0	0	1,150			0			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>【事業概要】地域の主体性のもと、大学等の「知恵」を活用して新技術シーズを生み出し、新規事業の創出、研究開発型の地域産業の育成を図る。平成18年4月、鳥取県が提案した「染色体工学技術による生活習慣病予防食品評価システムの構築と食品等の開発」が文部科学省に採択され、平成18年6月から事業開始。当該事業は、食品製造業が集積している米子・境港エリアの特性を生かした産学官共同研究。【参画機関】鳥取大学、県産業技術センター、民間企業10社(内、市内企業4社)【事業期間】H18~20年度</p> <p>【必要性】1. 鳥取大学の先端技術と地元企業等が有する水産バイオマスの独自技術が連携し、新産業を創出するものであり、本市への大きな経済効果と健康長寿社会の発展に大きく貢献すると見込まれる。2. 国費は地域資金の額によって決定されるマッチングファンド形式であため、地域資金の確保が全体事業費を担保する必須条件になっている。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					19 負担金補助及び交付		1,150						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>【全体事業】平成20年度は都市エリア産学官連携促進事業の最終年度に当り、新技術と新製品が創出されることが見込まれる。平成20年度の全体事業費は110,000千円の予定</p> <p>【市負担金の効果】</p> <p>1 地域資金として積算され、文部科学省の研究委託費を確保することができる。</p> <p>2 当該事業に参画している地元企業の研究開発費を助成することにより、新技術や新製品の開発の進展を図ることができる。</p> <p>3 シンポジウム、研究交流会の開催により、研究成果の啓蒙普及と新技術新製品の販路開拓を図ることができる。</p> <p>【予算要求額】 交流事業・共同研究事業実施負担 1,150千円</p>					6. 財源の説明		<p>【財源内訳】</p> <p>・全体事業費 347,816千円 (H18年度 116,493千円)</p> <p>(H19年度 131,755千円)</p> <p>(H20年度 110,000千円)</p>						
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000				
項	01 商工費							所属課名	観光課				
目	03 観光費	227,853	227,113	232,979	231,621	0	0	内線番号					
大	006 コンベンション関連経費							実 施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『よなご』がいきいき			
小	00		0	0	0	5,655	225,966		節	交流と連携を育むまちづくり			
細	0		0	0	0	5,655	225,966		細節	コンベンションを活用した賑わいづ			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要					区分			財源			金額		
財団法人とっとりコンベンションビューローに対し、運営費、大会開催補助金等の交付を行い、その活動を積極的に支援し活用を図る。また、米子コンベンションセンターの管理運営においては、平成18年度から指定管理者制度を導入したところであるが、さらなる経費節減を図るとともに利用者に対するサービスの向上に努める。					9 旅費			使用			14 01 06 01 003		5,655
(2) 事業効果					12 役員費						112		
平成18年度鳥取県において、直接的経済効果23億1,000万円、間接的效果14億2,900万円の計37億3,900万円の波及効果があったと推計される。大会、学会等の誘致により参加者の宿泊、飲食、観光等に経済効果があらわれ、地域経済の活発化に繋がる。					13 委託料						107,065		
2. 根拠法令					17 公有財産購入費						102,655		
3. 用地の状況					19 負担金補助及び交付						21,789		
4. 基本計画との関連					6. 財源の説明								
5. 本年度の計画効果					(1) 財源の説明								
(1) 事業計画					米子駅前簡易駐車場の土地使用料、駐車場使用料 5,353,653円								
1. (財)とっとりコンベンションビューローに関するもの					(2) 他市の状況								
(財)とっとりコンベンションビューロー運営費補助					・大会開催補助 平成20年度米子CB対象予定総額 16,750千円×1/2								
大会開催補助					・コンベンションビューロー運営費補助 13,414千円								
連絡調整会議への出席					鳥取市：8,149千円、倉吉市：2,778千円、境港市：1,087千円								
2. 米子コンベンションセンターに関するもの													
米子コンベンションセンター指定管理委託													
米子国際会議場に係る備品購入費													
3. 米子駅前簡易駐車場に関するもの													
米子駅前簡易駐車場管理運営業務委託													
米子駅前簡易駐車場用地・建物購入費の償還													
(2) その他特記事項													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 商工費 01 商工費 03 観光費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 2504000000	所属課名 観光課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	051 米子がいな祭補助事業	5,760	5,760	5,760	5,760	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
小 事 業	00		0	0	0	0	5,760		章	『産業』がいきいき			
細 事 業	0		0	0	0	0	5,760		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ			
							節		観光地としての魅力づくり	0			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 米子がいな祭に補助金を支出し、財政面から支援を行う。 (2) 事業の効果 地域住民の触れ合いの場を創出し、連帯感を高めふるさと意識の高揚を図る。 また、一大観光イベントとして地域経済を活性化させる。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					19	負担金補助及び交付	5,760						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 がいな祭 事業費を除く、事務費、会議費、清掃費、交通対策費、宣伝費を対象に補助する。					6. 財源の説明								
					財源内訳 一般財源								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	6004000000								
項	01 商工費							所属課名	地域整備課								
目	03 観光費	350	350	350	350	0	0	内線番号									
大	056 淀江盆踊り花火大会補助事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額						
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき							
小	00		0	0	0	0	350		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0					
細	0		0	0	0	0	350		細節	観光地としての魅力づくり		0					
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 淀江町盆踊り花火大会に補助金を支出し、財政面から支援を行う。 (2) 事業の効果 町内の老若男女や郷土への帰省の人々が一堂に会し、夏のひと時を楽しく過ごし、親睦を深めつつ、淀江の夏の風物詩として定着させるとともに、地域の連帯感の高揚とまちの活性化を図る。								本年度の財源内訳									
2. 根拠法令								区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
3. 用地の状況								19 負担金補助及び交付		350							
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 花火経費の一部(3分の1)を上限に補助(旧淀江町補助分700千円×0.5)を補助する (2) その他特記事項 合併協議で継続を確認。								6. 財源の説明 1. (1) 他市の状況、合併協定項目等 新市でも継続することを確認 2. 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持 3 5年以上も続いている伝統ある祭りであり、地域の活性化や新しい米子市民の交流の場として今後も続けて開催されるべきだと考える。									
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 商工費 01 商工費 03 観光費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 2504000000	所属課名 観光課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	071 エコツーリズム推進事業	990	990	990	600	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	活力みなぎる米子 『産業』がいきいき 地域の活力を生み出す産業のまちづ 観光地としての魅力づくり	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	600		
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業概要 中海・宍道湖がラムサール条約登録され、また、エコツーリズム推進法も検討されていることから、本市の自然環境を守るとともに活用することを目指す。 日本エコツーリズム協会エコツアーガイド・コーディネーター養成講習会の招致支援 開催招致経費 1,000千円 補助率1/3(事業主体・鳥取県・米子市が各1/3負担) 米子市観光協会エコツーリズム推進補助事業 エコツアー商品開発調査、エコツーリズム推進講習会、ライフセーバーウォーク、 リスタートメニュー等の実施 2 必要性 エコツーリズムを推進することで本市固有の歴史文化や自然環境を保全するとともに観光資源としても活用して地域の活性化を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					9	旅費	0								
					19	負担金補助及び交付	600								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 1 観光関係者及び市民の環境保護活動への意識を高揚するとともに参加を促進し、また、エコツアーガイド・コーディネーターを養成し、本市が率先して環境問題に取り組む「エコ観光地」としてアピールする。 2 環境保全とその活用とのバランスの取れた質の高い観光地の実現を目指す。 3 エコツアーガイド・コーディネーターによる新たなエコツアー商品の開発を目指す。 4 エコツーリズムを推進するために、関係者の講習会を開催する。															
6. 財源の説明 財源内訳 一般財源															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	07 商工費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	2504000000				
項	01 商工費							所属課名	観光課				
目	03 観光費	0	0	405	300	0	0	内線番号					
大	077 国際観光振興事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『産業』がいきいき			
小	00			0	0	0	300		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ		0	
細	0			0					節	観光地としての魅力づくり			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 事業概要 海外における観光宣伝、外国人観光客への観光案内などインバウンドの促進を効率的に 図るため、独立法人国際観光振興機構(JNTO)に加盟し、事業展開する。 また、機構を活用した国際会議の招致を模索する。 配布用外国語パンフレットの作成。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 必要性 増加している外国人観光客を圏域に誘致し、観光振興を図ることが必要である。 現在、海外への情報発信の方策がないことから、機構の海外事務所やツアーリスト・インフ ォメーション・センターからの情報提供する機会を得ることが必要である。					11	需用費	0						
					19	負担金補助及び交付	300						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1 事業計画 国際観光振興機構への会員登録(ブロンズ会員) 105,000円													
2 事業効果 PR支援サービス ニュースレター、プレスリリースによる会員情報の海外でのPR。JNTO海外事務所 やツアーリスト・インフォメーション・センターからの情報発信。 セールス支援サービス 海外出張時のセールスアポイントメントの取得。海外事業への優先的参加案内。メディ ア招請の取材先選定における優先的な案内。 情報提供サービス 定期的な情報配信や調査統計資料の提供													
6. 財源の説明													
1 財源 一般財源													
2 他市の状況 鳥取市 H19 同機構の賛助会員加盟													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 01 03	商工費 商工費 観光費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額		一般財源	所属課コード 2504000000	所属課名 観光課	内線番号	
							うち復活額	一般財源					
大事業	078	米子がいな祭 3 5 周年記念事業	0	0	1,440	500	0	0	0				
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		実施 計画 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額
小事業	00										章	『産業』がいいき	
細事業	0			0	0	0	0	500			節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	
									節		観光地としての魅力づくり	0	
1. 事業の概要と必要性 本市の一大観光イベントとして定着してきた「米子がいな祭」が、平成20年は35周年を迎える。周年記念にふさわしい盛大な祭りとなるよう、財政支援を行う。						節			本年度の財源内訳				
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
						19	負担金補助及び交付	500					
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 米子がいな祭の予算のうち、事業費を対象に1,440,000円を上限に補助する。													
6. 財源の説明 一般財源													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 02 02	土木費 道路橋りょう費 道路維持費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	3006000000									
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課									
			166,275	166,275	144,468	158,301	0	0	内線番号									
大 中 小 細	事 業	業	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額							
001 00 00 0	道路維持補修事業			0	0	0	40,486	117,815	部 章 節 細節			活力みなぎる米子 『よなご』がいいき 交流と連携を育むまちづくり 総合的な交通体系の整備	0					
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳												
<p>車両及び歩行者の安全な通行を確保するため、道路の陥没、舗装面の破損等を速やかに補修する必要がある。 また、迅速に作業を行うことにより、事故を未然に防ぎ、万一事故が起きた場合でも被害を最小限に抑えることができる。</p>						節		本年度の財源内訳										
						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額		
						9	旅費			33	使用	14	01	07	01	001		39,500
						11	需用費			3,204								
						12	役務費			301	使用	14	01	07	01	003		6
						13	委託料			12,594								
						14	使用料及び賃借料			1,384	使用	14	01	07	01	004		980
						15	工事請負費			134,985								
						16	原材料費			3,500								
						18	備品購入費			300								
						22	補償補填及び賠償金			2,000								
2. 根拠法令																		
3. 用地の状況																		
4. 基本計画との関連																		
5. 本年度の計画効果																		
<p>・事業計画</p> <p>市内一円道路補修工事 134,985千円</p> <p>市内一円道路除草委託 8,000千円</p> <p>市内一円街路樹剪定委託 2,000千円</p> <p>市内道路補修に伴う測量委託 2,000千円</p> <p>市内排水施設管理委託 594千円</p> <p>工所用材料購入 3,500千円</p> <p>物件移転補償 2,000千円</p> <p>事務費(土地借料等) 5,222千円</p>																		
6. 財源の説明																		
(1) 財源の説明																		
使用料						道路占用料 NTT, 中国電力、中海テレビ等												
						法定外公共物使用料 NTT, 中国電力等												
						行政財産使用料 中国電力												
(2) 事務事業評価の反映状況																		
充実・拡大																		
今後さらに舗装の老朽化が進むこと、また、新たな市道認定にともなう管理対象道路の増加により、維持補修工事件数が増加すると考えられ、事業を拡大せざるを得ない状況である。																		
目的別																		
性質別																		

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 02 02	土木費 道路橋りょう費 道路維持費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3006000000		
						うち復活額	一般財源					
0			0	0	8,000	5,000	0	0	所属課名	維持管理課		
014		橋りょう台帳整備事業							内線番号			
014		橋りょう台帳整備事業							実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額
00								章		『よなご』がいきいき		
00								節		交流と連携を育むまちづくり	0	
0								細節		効率的で計画的な土地利用の推進		
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節		金額
市内の高齢化する道路橋の増加に対応するため、従来の修繕及び架替えから予防的な修繕及び長寿命化修繕計画に基づく架替えができるよう事前に橋りょう台帳の整備を図る。						13 委託料		5,000				
(2) 事業の必要性												
橋りょうの長寿命化に伴い修繕・架替えによる費用が膨れ上がる中、当該修繕計画の策定をすることで、今後実施しなければならない修繕・架替え費用の縮減を図れるよう台帳の更新・補充を実施する必要がある。												
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
(1) 事業計画												
橋りょう台帳更新業務委託；1式												
計画の対象橋りょう												
重要な道路ネットワーク上の橋りょう												
6. 財源の説明												
(1) 財源の内訳												
一般財源												
(2) 事務事業評価の反映状況												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 02 05	土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3002000000																			
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	土木課																				
大 中 小 細事業	001 00 00 0	道路新設改良事業	200,000	200,000	200,000	127,000	0	0	内線番号																				
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部	活力みなぎる米子		実施計画計上額																
				0	0	120,000	0	7,000		章	『よなご』がいきいき																		
									節	交流と連携を育むまちづくり		0																	
									細節	総合的な交通体系の整備																			
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳																				
(1) 事業の概要 道路は地域住民生活環境の向上を図るための基本的な施設である。 本事業は狭幅道路の改良を図り、その道路空間を利用することにより住環境の向上改善を図る。						区分			金額		財源 款 項 目 節 細節			金額															
(2) 事業効果 地域生活環境の向上と交通の円滑化が図られる。						13	委託料	7,000	地方	22	01	04	01	001	120,000														
						15	工事請負費	103,500	道路新設改良事業																				
						17	公有財産購入費	9,500																					
						22	補償補填及び賠償金	7,000																					
2. 根拠法令																													
3. 用地の状況																													
4. 基本計画との関連																													
5. 本年度の計画効果																													
(1) 全体事業計画 危険度、困窮度、緊急度等の高い路線から年次的に整備を進めている。																													
(2) 本年度の事業内容 単独事業費要求内訳書のとおり																													
<table border="0"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>103,500千円</td> <td>橋本石井線改良工事 外</td> </tr> <tr> <td>測量委託料</td> <td>7,000千円</td> <td>和田小学校線改良工事 外</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>9,500千円</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>7,000千円</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>127,000千円</td> <td></td> </tr> </table>						工事請負費	103,500千円	橋本石井線改良工事 外	測量委託料	7,000千円	和田小学校線改良工事 外	用地費	9,500千円	一式	補償費	7,000千円	一式	計	127,000千円										
工事請負費	103,500千円	橋本石井線改良工事 外																											
測量委託料	7,000千円	和田小学校線改良工事 外																											
用地費	9,500千円	一式																											
補償費	7,000千円	一式																											
計	127,000千円																												
6. 財源の説明																													
(1) 財源の説明																													
地方債 合併特例債 充当率100%																													
120,000,000円 × 100% = 120,000,000円																													
(2) 事務事業評価の反映状況																													
現状維持																													
住民の要望に応じていきたいが、現在の財政状況を考慮すれば、困窮度を勘案し優先度により整備を進めていく。																													
目的別 性質別																													

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 03 02	土木費 河川排水路費 排水路維持費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3006000000			
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	維持管理課				
			75,213	75,213	52,225	77,225	0	0	内線番号				
大 中 小 細	事 業 業 業	001 00 00 0	排水路維持補修事業	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額
		章								『暮らし』がいきいき			
		節								魅力あふれる定住のまちづくり			
		細節								快適な住環境の整備			
			財源内訳	1,300	386	0	156	75,383					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳				
・事業概要 既設排水路の改修及び補修を行い、雨水及び生活雑排水の排除を容易にし、不安のない市民生活を創造する。 ・事業の必要性 大雨等による浸水・冠水を防止するとともに、生活環境の改善を図るために必要である。						区分		金額		財源 款 項 目 節 細節			金額
						1 報酬		1,687		使用 14 01 07 02 002			156
						7 賃金		485		河川使用料			
						12 役務費		3		国庫 15 03 04 01 001			1,300
13 委託料		9,000		樋門管理委託金									
14 使用料及び賃借料		50		都道 16 03 04 01 001			386						
15 工事請負費		62,500		・門管理委託金									
17 公有財産購入費													
22 補償補填及び賠償金		3,500											
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
・事業計画 市内排水路補修工事 62,500千円 市内排水路浚渫業務 8,000千円 市内排水路補修に伴う測量業務 1,000千円 物件移転補償 3,500千円 事務費(樋門管理報酬、草刈業務賃金、保険料、土地借料等) 2,225千円													
・事業効果 市内の浸水・冠水を防止し、市民の生活環境の改善が図られる。						6. 財源の説明 (1) 財源の説明 その他 河川使用料 河川使用者から徴収する使用料 年間 156,000円 国、県支出金 樋門管理委託金 国管理、県管理の樋門の操作、点検を国、県から委託を受けたことに対する委託金 国管理樋門分 1,300,000円 県管理樋門分 386,000円 (2) 事務事業評価の反映状況 充実・拡大 既設排水路の老朽化にともない、維持補修工事件数が増加すると考えられ、事業を拡大せざるを得ない状況である。							
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3002000000					
項	03	河川排水路費							所属課名	土木課					
目	04	排水路新設改良費	36,000	36,000	46,000	35,500	0	0	内線番号						
大	002	排水路新設改良事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき				
小	00			0	0	35,500	0	0		節	魅力あふれる定住のまちづくり				
細	0									細節	快適な住環境の整備				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の必要性						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
市内の排水路の通水機能の向上を図り、緊急性の高い排水路から年次的に改良することにより浸水被害を解消し、良好な生活環境を整える。						13	委託料	0	地方	22	01	04	02	006	35,500
(2) 事業の必要性						15	工事請負費	22,500							
浸水被害を解消し、生活環境の向上を図るために必要である。						19	負担金補助及び交付	12,000							
						22	補償補填及び賠償金	1,000							
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業内容															
排水路改良工事 L = 280m															
県営事業負担金 1件															
(2) 事業計画															
事業費 35,500千円															
工事請負費 22,500千円															
負担金(県事業) 12,000千円															
補償費(水道移転) 1,000千円															
(3) 効果															
浸水被害の解消と生活環境の向上に寄与できる。															
目的別															
性質別															
6. 財源の説明															
(1) 財源の説明															
地方債															
35,500,000円 × 100% = 35,500,000円															
(事業費) (起債充当率)															
(2) 事務事業評価の反映状況															
現状維持															
今後とも、緊急性の高い箇所から年次的にすすめていく。															

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3004000000						
項	04	都市計画費							所属課名	都市計画課						
目	01	都市計画総務費	5,550	5,550	50,000	5,458	0	0	内線番号							
大	031	旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子			実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき					
小	00			2,729	0	2,000	0	729		節	魅力あふれる定住のまちづくり					
細	0									細節	都市景観の形成					
											0					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
事業の概要 旧加茂川・寺町周辺地区約2.4haは、歴史的資産又は歴史的風致を形成している街なみを有する地域として、平成11年に景観形成地域に指定している。歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図る目的で、地区住民と市が協働で街なみ整備を進めていくものであり、平成16年度は事業計画を策定し、平成17年度から事業着手している。 事業効果 住民は、街なみに配慮した住宅の改造、敷地の緑化等を行い、市は街なみに配慮した道路の美装化・小公園等の整備を行うことにより、旧加茂川・寺町周辺地区が持つ土蔵や町家景観などの歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図ることができる。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
2. 根拠法令 景観形成条例に基づく景観形成地域の指定、景観形成市民団体及び景観形成協定の認定						9	旅費	35	国庫	15	02	05	03	013	2,729	
3. 用地の状況						11	需用費	81								
4. 基本計画との関連 米子市景観形成条例、米子市景観形成基本計画						12	役務費	42	地方	22	01	04	03	008	2,000	
5. 本年度の計画効果 事業内容 工事費 案内板整備 N=1基 本通り西線道路整備(尾高町)L=16m 街なみ整備助成事業補助金 N=3件						13	委託料	0								
						15	工事請負費	2,300								
						19	負担金補助及び交付	3,000								
6. 財源の説明 1 財源内訳 国費 2,729千円 地方債 2,000千円 一般財源 729千円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持 今後の事業実施にあたっては現状維持とするが、住民のニーズや社会的構造の変化等に柔軟に対応し、地域住民、民間事業者、行政が役割分担を明確にし、それぞれの立場でできることを実践していく。																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3006000000	
項	04	都市計画費							所属課名	維持管理課	
目	02	公園費	239,049	239,049	249,879	242,566	0	0	内線番号		
大	001	都市公園及び屋外体育施設管理事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額		
中	00										
小	00			0	64	0	19,879	222,623		0	
細	0										
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 都市公園及び屋外体育施設等を適切に維持管理を行う。						区分					
(2) 事業の必要性 都市公園及び屋外体育施設利用者にとって、安全で快適に利用できるように事業を実施する必要がある。						金額					
2. 根拠法令 都市公園法、米子市都市公園条例、米子市体育施設条例、米子市公有財産規則						4	共済費	0	使用	14 01 07 03 001	1,800
3. 用地の状況 一部の公園で賃貸借、無償貸借契約を締結しているが、ほとんどの土地が市有地。						7	賃金	0		公園使用料	
4. 基本計画との関連						9	旅費	7	使用	14 01 07 03 002	950
5. 本年度の計画効果						11	需用費	4,054		行政財産使用料	
(1) 事業計画 公園の維持管理については、平成18年度から指定管理者に委ねることで経費節減を図れ、市民が安全で快適に都市公園や屋外体育施設などを利用できる。						12	役務費	760	使用	14 01 07 03 004	444
(2) その他特記事項 本事業において、米子駅前広場等維持管理事業を統合し、ボランティア活動支援交付金を協働推進課より移管している。						13	委託料	203,077		職員駐車場使用料	
						14	使用料及び賃借料	26,850	使用	14 01 08 05 002	14,980
						15	工事請負費	6,497		体育施設使用料	
						16	原材料費		都道	16 03 04 02 002	64
						18	備品購入費		財産	17 01 01 01 012	485
						19	負担金補助及び交付	1,244		中国自然歩道施設管理委託金	
						22	補償補填及び賠償金			土地貸付料(維持管理課)	
						27	公課費	77	諸収	21 03 03 03 006	1,220
						庁舎電気等使用料(維持管理課)					
6. 財源の説明						(1) 財源内訳					
						公園使用料...都市公園条例に基づき、平成18年度の実績から積算					
						行政財産使用料...米子市行政財産使用料条例に基づき、平成18年度の実績から積算					
						職員駐車場使用料...米子市有施設内における通動用自動車の駐車に関する要項に基づき、平成19年度実績から積算					
						体育施設使用料...米子市体育施設条例に基づき18年10月から19年9月までの実績に平成19年10月1日使用料を改定した額を加味して積算					
						中国自然歩道施設管理委託金...鳥取県負担金(100%)					
						土地貸付料...憩いの道における土地賃貸借契約に基づき積算					
						庁舎電気等使用料...米子市公有財産規則に基づき、平成18年度実績から積算					
						(2) 事務事業評価の反映状況					
						評価結果...効率化・改善					
						引き続き適正に維持管理を行うが、経費の観点から、今後、市が行う業務について市民との協働及び自治会・ボランティア等による維持管理の手法等も検討していく。					
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3006000000			
項	04	都市計画費							所属課名	維持管理課			
目	02	公園費	0	0	11,000	10,000	0	0	内線番号				
大	016	湊山公園施設整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額	
中	00	『暮らし』がいきいき											
小	00	魅力あふれる定住のまちづくり											
細	0	快適な住環境の整備											
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
当公園は、全園開園(平成元年3月31日)以来施設の老朽化が進み、いたる箇所で補修の必要性が高くなっている。その中でも特に緊急を要するのが、猿舎の檻となる金網の張替え及び屋根の葺き替えである。						15	工事請負費						10,000
(2) 事業の必要性													
猿舎は、昭和61年の設置以来市民を始めとする県内外からの公園利用者に親しまれてきている。この猿舎の適切な工事を行うことにより、猿が檻から逃げ出すことなく、公園利用者に安全な状態で猿を見てもらうことができる。													
2. 根拠法令													
都市公園法、米子市都市公園条例、文化財保護法、米子市文化財保護条例、風致地区等													
3. 用地の状況													
一部民有地は賃貸借契約、一部国土交通省より占用													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画													
次の事業を予定													
○ 公園内にある猿舎の金網張替えや屋根の補修工事を実施する。													
6. 財源の説明													
(1) 財源の説明													
米子市都市公園条例の規程により都市公園の使用料等の収入が見込まれるが、現時点では、全て一般財源となる事業である。													
(2) 事務事業評価の反映状況													
評価結果...効率化・改善													
引き続き適正に管理を行うが、経費の観点から、今後、市が行う業務について市民との協働及びボランティア等による維持管理の手法等も検討していく。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	08	土木費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	3005000000							
項	04	都市計画費							所属課名	建築指導課							
目	04	建築指導費	0	0	23,229	17,024	0	0	内線番号								
大	017	指定道路調書等作成業務							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額				
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき						
小	00			8,500	0	0	0	8,524		節	魅力あふれる定住のまちづくり						
細	0									細節	災害に強い地域社会づくり						
											0						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳								
事業の概要 建築基準法施行規則の改正に伴い、指定道路図・指定道路調書の整備・閲覧が義務付けられたため、施行までの2年間(平成20及び21年度)でこれを整備する。 事業効果 指定道路図・指定道路調書を整備することにより、建築希望者や土地の売買希望者に対し、事前的に的確な情報提供を行うことができ、負担の軽減、適切な建築確認申請や売買契約の実施が期待できる。						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	
						9	旅費		4	国庫	15	02	05	03	022		8,500
						11	需用費		20								
						13	委託料		17,000								
2. 根拠法令																	
建築基準法施行規則等の一部を改正する省令(平成19年国土交通省令第66号)																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
事業計画(H20年度実施分) (1) 計画準備...工程表、実施計画書の作成 (2) 情報収集整理...都市計画図、航空写真等調書作成上必要なデータの含まれる資料の収集及び整理 (3) 指定道路基図作成...指定道路基図ベースマップ作成、指定道路等データ入力 (4) 路線判定根拠資料作成...指定道路の整理・分別、幅員・立ち並び等の確認																	
6. 財源の説明																	
1 財源内訳																	
(1) 補助事業名：(国)住宅・建築物耐震改修等事業																	
(2) 補助基本額(補助率：国1/2)																	
指定道路調書等作成業務委託経費 17,000千円																	
2 他市の状況																	
県内他市についても、同程度の予算要求をする予定																	
3 事務事業評価の反映状況																	
ヒアリングにおいて説明済																	
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 05 02	土木費 住宅費 住宅建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 3003000000						
						調整結果額	うち復活額	一般財源							
大事業	017	市営白浜住宅建替事業	274,074	202,166	259,938	259,928	0	0	所属課名 建築課						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号						
小事業	00													実施計画計上額	
細事業	0								96,376	0	163,200	0	352	0	
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳									
事業概要 市営白浜住宅は昭和35年、昭和45年～46年度に建設したもので、老朽化も著しいので、平成18年度～20年度の3カ年において建替を実施する。						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額			
事業効果 建替を実施し、入居者に良好な居住環境の住宅の提供を図り、全体の住宅環境の向上を誘導していく。高齢者等が安心して生活できるバリアフリー住戸を建設し、世代やハンデキャップを越えて住民が共生できる住宅団地を創造する。						2	給料	4,432	国庫	15	02	05	04	009	96,376
2. 根拠法令 公営住宅法						9	旅費	20							
3. 用地の状況						11	需用費	2,178	地方	22	01	04	04	002	162,300
4. 基本計画との関連						12	役務費	1,000	地方						
5. 本年度の計画効果						13	委託料		地方	22	01	04	05	001	900
事業計画 平成18、19年度を1期、19、20年度を2期とし、合計32戸建設予定。 平成20年度の事業内容は、木造平屋建2戸、RC造2階建16戸建設予定。						15	工事請負費	251,391							
計画効果 新市まちづくり計画及び地域住宅計画に基づき、中長期に亘る住宅供給を行う。交付金・起債を活用し、標準設計等を行い総合的なコスト縮減を図り、良好な住環境の整備を実施する。						18	備品購入費	350							
6. 財源の説明						19	負担金補助及び交付	72							
財源内訳 地域住宅交付金 交付対象事業費の45%に地域住宅交付金を充てる。20年度は96,376千円配分予定。 公営住宅建設事業債 移転補償費・駐車場整備費を除く交付対象事業費の55%に公営住宅建設事業債を充てる。 公営住宅駐車場整備等事業債 移転補償費・駐車場整備費の55%の75%に公営住宅駐車場整備等事業債を充てる。 残りは、一般財源を充当する。						22	補償補填及び賠償金	485							
事務事業評価の反映状況 2次評価区分・・・現状維持 今後計画的に建替えを進めたい。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	09 消防費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	113000000					
項	01 消防費							所属課名	防災安全課					
目	01 非常備消防費	61,587	58,385	55,549	62,905	0	0	内線番号						
大	001 非常備消防費							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『暮らし』がいきいき				
小	00		0	0	0	12,000	50,905		節	魅力あふれる定住のまちづくり				
細	0		0	0	0	12,000	50,905		細節	災害に強い地域社会づくり				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 常備消防と連携し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災または地震等の災害を防止し、これらの災害の被害を軽減することを任務とする米子市消防団の管理運営にあたっての経費であり、事業内容は主に以下のとおりである。 水火災、その他の災害時における警戒、防御及び救急救護 各種研修・訓練による技術・知識の向上及び防火思想の普及徹底 消防団員に係る報酬、費用弁償、退職報償金の支給					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 地域における第一線の防災機関である消防団のより一層の充実を図る効果がある。					1	報酬	14,944	諸収	21	03	03	02	001	12,000
2. 根拠法令 消防組織法第15条の2により、消防団が設置されている。					8	報償費	12,000							
3. 用地の状況					9	旅費	20,395							
4. 基本計画との関連					10	交際費	20							
5. 本年度の計画効果 事業計画 消防団員の報酬及び費用弁償の支給 消防団員にかかる退職報償金の支給 消防団員にかかる制服等の貸与 各種研修・訓練の実施					11	需用費	1,410							
6. 財源の説明 (1) 財源の説明 退職報償金受入金 400,000円×25人=10,000,000円 500,000円×4人=2,000,000円 (2) 合併協定項目等 報酬・費用弁償については旧米子市と旧淀江町のあいだで格差があったため、合併後の調整項目とされていたが、調整の結果、平成19年度を経過措置の期間とし、平成20年度より合併後の新米子市消防団の統一的な報酬、費用弁償の額を全団員に適用する。 (3) 事務事業評価の反映状況 現状を維持する。					14	使用料及び賃借料	100							
目的別					19	負担金補助及び交付	14,006							
性質別					22	補償補填及び賠償金	30							

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000										
項	01 教育総務費							所属課名	庶務課										
目	02 事務局費	68,320	68,320	60,465	64,532	0	0	内線番号											
大	004 中学校組合負担金							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額								
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき									
小	00		0	0	0	4,329	60,203		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・									
細	0		0	0	0	4,329	60,203		細節	豊かな心を育む学校教育の推進									
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 米子市日吉津村中学校組合に対する米子市分の負担金を支出し、箕蚊屋小、伯仙小学校区と日吉津村の中学生が通学する箕蚊屋中学校を運営する。									本年度の財源内訳										
									節		金額								
									区分		金額								
									19	負担金補助及び交付	64,532	財源	諸収	21	03	03	03	042	4,329
									中学校組合事務費負担金										
2. 根拠法令 学校教育法																			
3. 用地の状況																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果 米子市日吉津村中学校組合の運営経費(77,763千円)に係る一般財源(70,171千円)について、基準財政需要の単位費用から積算した需要額の8割相当を米子市負担とし、残りを米子市及び日吉津村の生徒数で按分し負担する。																			
1 経常事業分(一般管理費、教育振興費ほか) 64,481千円に対する米子市負担金 ... 60,465千円 日吉津村負担金 ... 4,016千円																			
2 政策事業分(農業集落排水接続事業、特別教室棟の耐震診断経費) 4,967千円に対する米子市負担金 ... 4,067千円 日吉津村負担金 ... 900千円																			
20年度生徒見込み数 米子市 415人 日吉津村 92人 計 507人																			
6. 財源の説明 1 財源内訳 事務費負担金 中学校組合から事務に従事する職員の人件費相当を受入																			
目的別 性質別																			

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000		
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課		
目	02 事務局費	1,122	7,062	11,271	11,271	0	0	内線番号			
大	035 にこにこサポート支援事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき	
小	00		0	0	0	0	11,271		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	
細	0		0	0	0	0	0		0	0	節
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳			
(1)事業の概要								区分		金額	
小中学校において、個別の支援が必要な児童・生徒に対して学習支援や学校生活上の介助を行う学校支援員を配置することで、児童・生徒が抱える課題の解消を図ることを目的に事業を行う。								1 報酬		11,220	
(2)事業の必要性								4 共済費		51	
個別の支援を必要とする子どもたちの生活や学習上の困難を改善又は克服する為に適切な指導及び支援を行う特別支援教育は学校教育における喫緊の課題となっている。しかしながら人的な支援が不足しており学校は十分な対応を取ることができず、学級崩壊や学校不適應の深刻な状況が見られるため、人的配置による支援を行うなど課題の解消に向けて緊急に対応する必要がある。											
2. 根拠法令											
学校教育法75条、発達障害者支援法8条											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
3-(2) 8特別支援教育の充実											
5. 本年度の計画効果											
(1)事業計画											
特別支援教育支援員として、非常勤職員10名を雇用する。											
年間1,020時間を上限、報酬は、勤務実態に応じて1時間あたり1,100円を月単位で支払う。											
事業費 11,271千円 (報酬) @1,100円×1,020時間×10人 = 11,220,000円											
(労災保険) 11,220,000円×4.5÷1000 = 50,490円											
配置校 小・中学校 10校											
(2)事業効果											
個別の支援が必要な子どもの対応を行うことにより、学級崩壊や学校不適應等の学校課題の解消を図ることができる。											
6. 財源の説明											
(1)財政措置											
すべて一般財源											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000					
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課					
目	02 事務局費	0	0	0	10,000	0	0	内線番号						
大	042 スクールソーシャルワーカー活用事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき				
小	00		10,000	0	0	0	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細	0								節	豊かな心を育む学校教育の推進		0		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 教育と社会福祉について専門的知識や技能を有するスクールソーシャルワーカーを教育委員会事務局に配置し、問題を抱えた児童生徒に対し当該児童生徒が置かれた環境への働きかけや関係機関とのネットワークの活用などの多様な支援方法を用いて、課題解決への対応を図る。 事業の必要性 児童生徒の問題行動については教育上の大きな課題になっており、その背景には家庭、地域、学校等の児童生徒が置かれている環境の問題が絡み合っているため、その環境への着目した働きかけや、関係機関が連携した取組を行うためのコーディネータ役の存在が教育現場に求められている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2. 根拠法令					1	報酬	9,000	国庫	15	03	05	01	001	10,000
3. 用地の状況					4	共済費	122							
4. 基本計画との関連					9	旅費	412							
5. 本年度の計画効果					11	需用費	466							
(1) 事業計画 ・スクールソーシャルワーカーとして非常勤職員3名を雇用し教育委員会事務局に配置する ・問題を抱える子どもたちの課題解消に向けて支援活動を行い、スクールソーシャルワーカーの活用とその効果について調査研究を行う					6. 財源の説明									
(2) 事業効果 ・問題を抱える子どもたちの課題解決に向けて、当該児童生徒の置かれている環境に働きかけや関係機関等のネットワークの活用などについてスクールソーシャルワーカーが対応することにより、従来では課題解決を図ることのできなかった事案の減少につなげることが期待される					(1) 財源内訳 全て国庫負担による補助(10/10)事業									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 01 教育総務費 03 私立学校振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 5502000000	所属課名 学校教育課	内線番号																				
						うち復活額	一般財源																							
大 事 業	001 私立幼稚園運営費補助金	45,271	45,271	43,671	43,671	0	0																							
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	子育てを支援し、お年寄りが元気な 『ひと』がいきいき	実施計画計上額																			
小 事 業	00									安心して健やかにらせる健康と福																				
細 事 業	0		0	0	0	0	43,671			安心して子育てができる環境づくり	0																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">節</th> <th colspan="4">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目 節 細 節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19 負担金補助及び交付</td> <td>43,671</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											節		本年度の財源内訳				区分	金額	財源	款	項	目 節 細 節	金額	19 負担金補助及び交付	43,671					
節		本年度の財源内訳																												
区分	金額	財源	款	項	目 節 細 節	金額																								
19 負担金補助及び交付	43,671																													
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>1 事業概要 本市における私立幼稚園が平成20年度に支出した運営費（施設整備の整備費を除く）に 対して補助をする。</p> <p>2 事業効果 本市における私立幼稚園の運営を助成することにより、幼児教育の充実を図る。</p> <p>2. 根拠法令 私立学校法第59条、私立幼稚園運営費補助金交付要綱</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>1 補助金の計算基準 園ごとに次の合計額を運営費として補助する。 (1) 均等割額 各幼稚園に対し一律160万円 (2) 教職員数割 (3) 園児数割</p> <p>6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 すべて一般財源</p>																														
<p>目的別 性質別</p>																														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000					
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課					
目	03 私立学校振興費	81,600	81,600	81,567	79,523	0	0	内線番号						
大	002 私立幼稚園就園奨励費助成事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき				
小	00		18,555	0	0	0	60,968		節	安心して健やかにくらす健康と福				
細	0								細節	安心して子育てができる環境づくり				
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳						
1 事業概要 私立幼稚園の設置者が在園している園児の保護者に対して、当該年度に納付すべき市民税額による階層区分に応じ、保育料等を減免する場合に、減免相当額を補助する。								節		本年度の財源内訳				
2 事業効果 子どもを取り巻く環境が大きく変化している中で、幼児教育の重要性や少子化対策の点から、保護者の経済的負担の軽減により、幼児教育の機会均等が図られる。								区分		金額		財源 款 項 目 節 金額		
								19 負担金補助及び交付		79,523		国庫 15 02 06 01 001 私立幼稚園就園奨励費補助金 18,555		
2. 根拠法令 米子市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
1 積算根拠(20年度見込み) 減免階層区分を4段階に分けて、該当見込み世帯数から事業額を積算														
市民税非課税 90人 11,757,000円														
市民税所得割非課税 60人 6,013,000円														
市民税所得割34,500円未満 200人 16,453,000円														
市民税所得割138,300円未満 750人 45,300,000円														
合計 1,100人 79,523,000円														
6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 国庫補助金1/3以内 残りは一般財源														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000						
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課						
目	03 私立学校振興費	8,740	8,740	8,480	8,300	0	0	内線番号							
大	003 私立幼稚園第三子保育料軽減事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
中	00								0	0	0		8,300	章	『ひと』がいきいき
小	00								0	0	0		0	節	安心して健やかにくらせる健康と福
細	0								0	0	0		0	節	安心して子育てができる環境づくり
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業概要 私立幼稚園に在園する世帯の第3子以降の園児に係る保育料の額(次に掲げる補助金による軽減額を控除した額とする。)を軽減する幼稚園に対し、軽減相当額を補助する。 ・ 鳥取県私立幼稚園同時在園保育料軽減事業補助金 ・ 市町村が行う幼稚園就園奨励費補助金					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
2 事業効果 少子化対策の新規事業として、平成11年度から実施している事業であり、保護者の経済的負担の軽減に寄与している。					19	負担金補助及び交付	8,300								
2. 根拠法令 米子市私立幼稚園第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金交付要綱															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 1 補助金積算根拠 (18,000円×対象月数 - (県同時在園補助 + 就園奨励費)) × 1/4 該当者見込212人 平均単価@39,150円と仮定して積算															
6. 財源の説明 財源内訳の積算基礎 すべて一般財源															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 02 01	教育費 小学校費 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額		一般財源	所属課コード	5501000000	所属課名	庶務課	内線番号
							うち復活額	一般財源						
大 中 小 細 事業 事業 事業 事業	131 00 00 0	A E D 配備事業	0	0	800	800	0	0	0					
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
				0	0	0	0	800						
1. 事業の概要と必要性 自動対外式除細動器(AED)の未設置学校にAEDを設置し、児童の緊急事態に対応する体制を整え、設置学校へ操作方法を講習する。										本年度の財源内訳				
										区分		金額		
										18	備品購入費	800		
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 未設置4校分のAED購入に対する備品購入費の支出 平成19年度 小中学校合わせて、5/35校で寄付により設置 平成20年度 4校分を予算化し設置 単価200千円×4台 = 800千円										6. 財源の説明				
										1 財源内訳				
										一般財源				
										2 事務事業評価の反映状況				
										評価結果・・・実施				
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 02 教育振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード	5502000000		
						うち復活額	一般財源				
大事業	003 準要保護児童就学援助事業(小学校)	16,800	14,762	16,700	16,700	0	0	所属課名	学校教育課		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号			
小事業	00							実施 部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額	
細事業	0								『こころ』がいきいき		
									0		
									0		
									16,700		
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳				
1 事業の概要 経済的理由により就学困難な児童に対し、義務教育を受けるために必要な経費を援助する。					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額
2 事業効果 就学に係る必要経費の一部を援助することにより家庭の経済的負担を軽減し、円滑な義務教育を実施することができる。					20 扶助費		16,700				
2. 根拠法令 学校教育法第25条、就学援助法等											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連 国庫補助金の廃止による各支給単価の改定											
5. 本年度の計画効果											
1 事業計画 学用品費、修学旅行費等の支給											
2 支給費目 学用品費・新入学用品・修学旅行に要する経費											
3 事業効果 就学にかかる必要経費の一部を補助することで保護者の経済的負担を軽減し円滑な義務教育の実施に貢献している。											
6. 財源の説明											
1 財源内訳 すべて一般財源											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	015 小学校温水シャワー設置事業	0	0	5,000	4,500	0	0	実 施 計 画	部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額 0				
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			『こころ』がいきいき					
小 事 業	00		0	0	0	0	4,500			豊かな心を育む人権・教育と歴史・					
細 事 業	0		0	0	0	0	4,500			豊かな心を育む学校教育の推進					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 保健室内にシャワーコーナーを設置する。 必要性 小学校(低学年)では、冬期にトイレを失敗するケースがあり、学校内で洗い流す必要 がある。現状では水廻りの便利が悪く、冷たい水では児童の健全な育成に好ましくない。 未実施校から強い要望が出ている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					15	工事請負費	4,500								
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 計画 小学校温水シャワー未設置校5校に設置する。 (啓成小、彦名小、和田小、五千石小、成実小)															
(2) 効果 教育環境の整備が図られる。															
6. 財源の説明															
1 財源内訳 一般財源															
2 事務事業評価の反映状況 評価結果 実施															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000										
項	02 小学校費							所属課名	庶務課										
目	03 学校建設費	0	0	16,016	9,439	0	0	内線番号											
大事業	019 小学校耐震補強事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額								
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき									
小事業	00			0	0	0	9,439		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・									
細事業	0		0	0	0	0			細節	豊かな心を育む学校教育の推進									
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳											
事業の概要 学校施設で、構造耐震指標（I s 値）が基準に満たない建物の内、特に緊急を要する I s 値 0.4 未満の建物から順次耐震補強工事を実施する。 必要性 地震等の災害発生時に、児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割を果たすためにも耐震補強が必要です。								節		財源		款		項目		節		金額	
								区分		金額		財源		款		項目		節	
								12	役務費					300					
								13	委託料					9,139					
2. 根拠法令																			
建築物の耐震改修の促進に関する法律																			
3. 用地の状況																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果																			
(1) 本年度の計画																			
和田小学校教室棟の耐震補強工事の設計を行う。 補強工事は21年度に実施予定。																			
(2) 効果																			
安心・安全な施設となり、教育環境の整備が図れる。																			
6. 財源の説明																			
(1) 財源内訳																			
一般財源（設計のため）																			
(2) 事務事業評価の反映状況																			
評価結果 実施																			
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000							
項	02 小学校費							所属課名	庶務課							
目	03 学校建設費	0	0	10,000	10,000	0	0	内線番号								
大事業	034 小学校外壁等安全対策事業							実施 計画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額					
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき						
小事業	00		0	0	0	0	10,000		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・						
細事業	0		0	0	0	0	10,000		細節	豊かな心を育む学校教育の推進						
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 施設の老朽化により、外壁からコンクリート片がはく落し、落下した学校の外壁の補修(錆鉄筋処理、クラック処理、モルタル浮き処理、庇天端塗膜防水、外壁舗装)を行う。 (2) 必要性 児童が安全に学校生活を送るために修繕工事が必要である。								節								
								区分		金額		財源	款	項	目	節
								15	工事請負費	10,000						
2. 根拠法令 学校教育法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
(1) 事業計画 五千石小学校の外壁修繕工事を行う。 また、緊急に外壁改修工事を行う必要が生じた建物の応急修繕を行う。 (2) 効果 緊急に外壁修繕工事を行う必要のある学校から、修繕工事を行い、教育環境の整備を図ることにより、児童が安心して学校生活をおくることができる。								6. 財源の説明								
								(1) 財源内訳 一般財源 (2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 充実・拡大								
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000					
項	02 小学校費							所属課名	庶務課					
目	03 学校建設費	0	0	6,126	5,554	0	0	内線番号						
大	037 耐震診断実施事業(小学校)							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき				
小	00		1,114	0	0	0	4,440		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0		
細	0									細節	豊かな心を育む学校教育の推進			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 学校施設の内、耐震診断を実施していない建物全てについて耐震診断を実施する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
(2) 必要性 耐震診断を行うことにより、建物の安全性の把握ができる。 耐震診断の結果により、緊急に耐震補強・改修が必要な建物について、計画を立て 順次、耐震補強・改修に取り組むことができる。					12	役務費	400							
2. 根拠法令 建築物の耐震改修の促進に関する法律					13	委託料	5,154							住宅・建築物耐震改修等事業補助金
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 本年度の計画 淀江小昇降口棟(227㎡)耐震診断 河崎小屋内運動場(725㎡)耐震診断 就将小屋内運動場(720㎡)耐震診断														
(2) 効果 建物の安全性の確認ができ、危険性のある建物については、耐震補強・改修の計画 を立てることができる。														
6. 財源の説明														
(1) 財源内訳														
国庫補助事業 補助率 1 / 3														
補助単価 ~1,000㎡未満					2,000円									
1,000㎡~2,000㎡					1,500円									
2,000㎡以上					1,000円									
(2) 事務事業評価の反映状況														
評価結果 実施														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	038 就将小学校トイレ改修事業	0	0	7,625	6,500	0	0	実 施 計 画	部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額 0				
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			『こころ』がいきいき					
小 事 業	00		0	0	0	0	6,500			豊かな心を育む人権・教育と歴史・					
細 事 業	0		0	0	0	0	6,500			豊かな心を育む学校教育の推進					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要 就将小学校の男女共用トイレ6箇所を、男女別のトイレに改修する。 (2) 必要性 男女共用トイレであるため、児童が使用をいやがり、保護者からも改善要望が出ており、教育環境を整備する必要がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					15	工事請負費	6,500								
2. 根拠法令 学校教育法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 既存の男女共用トイレ6箇所(各階2箇所)を改修し、男女別のトイレとする。 (2) 効果 教育環境の改善が図られる。															
6. 財源の説明															
(1) 財源内訳 一般財源															
(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 実施															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000				
項	03 中学校費							所属課名	学校教育課				
目	02 教育振興費	16,706	17,684	21,385	21,385	0	0	内線番号					
大	003 準要保護生徒就学援助事業(中学校)							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき			
小	00		0	0	0	0	21,385		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0		
細	0		0	0	0	0			細節	豊かな心を育む学校教育の推進			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 事業の概要 経済的理由により就学困難な生徒に対し、義務教育を受けるために必要な経費を援助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 事業効果 就学に係る必要経費の一部を援助することにより家庭の経済的負担を軽減し、円滑な義務教育を実施することができる。					20	扶助費	21,385						
2. 根拠法令 学校教育法第25条、就学援助法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連 国庫補助金の廃止による各支給単価額の改定													
5. 本年度の計画効果													
1 事業計画 学用品費、修学旅行費の支給													
2 事業内容 学用品費・新入学用品・修学旅行に要する経費の助成													
3 事業効果 就学にかかる必要経費の一部を補助することで保護者の経済的負担を軽減し円滑な義務教育の実施に貢献している。													
6. 財源の説明													
1 財源内訳 すべて一般財源													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000					
項	03 中学校費							所属課名	庶務課					
目	03 学校建設費	10,000	7,670	0	3,500	0	0	内線番号						
大	020 中学校外壁等安全対策事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき				
小	00		0	0	0	0	3,500		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細	0		0	0	0	0	3,500		細節	豊かな心を育む学校教育の推進				
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 施設の老朽化等により、外壁からコンクリート片が剥落し、落下した学校の外壁の補修(錆鉄筋処理、クラック処理、モルタル浮き処理、庇天端面塗膜防水、外壁舗装)を行う。								節		本年度の財源内訳				
								区分		金額		財源	款	項
(2) 必要性 生徒が安全に学校生活を送るために、修繕工事が必要である。								15	工事請負費	3,500				
2. 根拠法令 学校教育法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 緊急に外壁改修工事を行う必要が生じた建物の応急処理を行う。														
(2) 効果 外壁修繕工事の必要な古い建物から修繕工事を行い、教育環境の整備を図ることにより、生徒が安心して学校生活を過ごすことができる。														
6. 財源の説明														
1 財源内訳 一般財源														
2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・実施														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	03 中学校費							所属課名	庶務課				
目	03 学校建設費	0	0	21,865	18,531	0	0	内線番号					
大	023 美保中学校講堂床改修事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき			
小	00		0	0	0	0	18,531		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0		
細	0								細節	豊かな心を育む学校教育の推進			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 美保中学校講堂床全面張替改修工事					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					15	工事請負費	18,531						
(2) 必要性 講堂の床面にたわみがある、運動で床が振動すると、床の木の間から、釘が出てきて、生徒等がけがをするおそれがあるため、床全面張替工事が必要である。													
2. 根拠法令 学校教育法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 美保中学校講堂の床全面張替工事を行う。													
(2) 効果 床面から釘が浮いてくることなく、生徒が釘でけがをするおそれなくなる													
6. 財源の説明													
(1) 財源内訳 一般財源													
(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 実施													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5501000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	庶務課						
		0	0	14,783	13,410	0	0	内線番号						
大 事 業	024 耐震診断実施事業(中学校)	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子				
中 事 業	00								章	『こころ』がいきいき				
小 事 業	00								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細 事 業	0								細 節	豊かな心を育む学校教育の推進				
		3,467	0	0	0	0	9,943	実施計画計上額		0				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 学校施設の中で、耐震診断が終わっていない建物全てについて、耐震診断を実施する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 必要性 耐震診断を行うことにより、建物の安全性を把握することができる。 耐震診断の結果により、緊急に耐震補強・改修が必要な建物について、計画を立て順次、耐震補強・改修に取り組むことができる。					12	役務費	1,050	国庫	15	02	06	03	008	3,467
					13	委託料	12,360	住宅・建築物耐震改修等事業補助金						
2. 根拠法令 建築物の耐震改修の促進に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 本年度の計画 淀江中 教室棟・昇降口棟(2,429㎡)、管理棟(1,022㎡)、技術棟(270㎡)、 部室棟(144㎡)の耐震診断 後藤ヶ丘中 第一鉄(437㎡)、第二鉄(437㎡)の耐震診断 湊山中 特別教室棟(280㎡)、屋内運動場(661㎡)の耐震診断														
(2) 効果 建物の安全性の確認ができ、危険性のある建物については、耐震補強・改修の計画を立てることができる。					6. 財源の説明									
					(1) 財源内訳 国庫補助事業 補助率 1 / 3 補助単価 ~1,000㎡未満 2,000円 1,000㎡~2,000㎡ 1,500円 2,000㎡以上 1,000円									
					(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 実施									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	03 中学校費							所属課名	庶務課				
目	03 学校建設費	0	0	7,258	6,553	0	0	内線番号					
大事業	025 中学校耐震補強事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき			
小事業	00		0	0	0	0	6,553		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・			
細事業	0		0	0	0	0	0		0	0		節	豊かな心を育む学校教育の推進
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 学校施設で、構造耐震指標 (I s 値) が基準を満たさない建物の内、特に緊急を要する I s 値 0.4 未満の建物から、順次耐震補強・改修工事を実施する。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					12 役務費		200						
(2) 必要性 地震等の災害発生時に、児童生徒等の安全を確保するとともに、地域住民の応急避難場所としての役割も果たすため、耐震補強・改築を行い、建物の安全性を確保する必要がある。					13 委託料		6,353						
2. 根拠法令 建築物の耐震改修の促進に関する法律 (都道府県 公立学校施設耐震化推進計画)													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 本年度の計画 加茂中学校特別教室棟 (S 造 1,114㎡) 耐震補強工事の設計													
					(2) 効果 児童生徒等の安全が確保できるとともに、教育環境の整備が図れる。								
6. 財源の説明													
(1) 財源内訳 一般財源 (設計部分)													
(2) 事務事業評価 評価結果 実施													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000								
項	03 中学校費							所属課名	庶務課								
目	03 学校建設費	0	0	5,000	4,500	0	0	内線番号									
大	027 東山中学校プール改修事業							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額						
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき							
小	00		0	0	0	0	4,500		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・							
細	0		0	0	0	0	4,500		細節	豊かな心を育む学校教育の推進							
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要 東山中学校プールの浄化設備を新しいものに交換する。								区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
(2) 必要性 東山中学校のプールの浄化設備が老朽化し、浄化能力が低下しているため、十分な浄化が行われず、プールに緑藻が発生し、使用停止とすることもある。浄化機は、錆びているため、一旦分解掃除等を行うと元に戻せないおそれが高い。浄化設備を更新し、プールが適正に管理できる状態にする必要がある。								15 工事請負費		4,500							
2. 根拠法令 学校教育法																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
(1) 事業計画 東山中学校プールの浄化設備を更新する。																	
(2) 効果 プールの水質を適正に保ち、快適な環境の中で、プールを使用することができるようになる。																	
6. 財源の説明																	
(1) 財源内訳 一般財源																	
(2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 実施																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 01 社会教育総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5504000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
大 中 小 細 事業	035 00 00 0	18,504	16,473	23,633	17,300	0	0	内線番号							
市史編さん事業								実施計画計上額							
財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画								
		0	0	0	6,200	11,100	0								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
<p>米子市では、原始・古代から現代に至るまで一貫した総合的内容の市史は、未だ編さんされるに至っていません。近年学際的な視野に立った歴史学の発達には、まことに目覚しいものがあり、それらの成果を踏まえこのような時代背景のもとに、新修米子市史は、遠い未来を見据えて企画し、後世への優れた文化遺産として引き継ぐものです。</p>					区分		金額		財源						
					金額		金額		金額						
<p>2. 根拠法令 米子市史編さん協議会設置要綱</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>1 新修米子市史第14巻資料編音声映像記録・補遺（絵図）出版（第14回配本）</p> <p>2 ビジュアル部会 シナリオ、原稿作成、撮影指示、編集協力</p> <p>3 事務局 映像記録製作事務 事業の運営・推進、次年度（出版最終年度）の計画立案 協議会、編集会議等の運営 補遺年表発刊のための資料整理、保存 広報活動、ほか 今年度、第14回目の配本刊行が完了し、編さん事業の進捗率が93%となる予定である。 事業の完了は第15巻補遺・年表発刊）は、次年度の予定</p>					1 報酬	4,015	諸収	21 03 03 03 044	6,200						
					4 共済費	375	図書等売捌収入（文化課）								
					7 賃金	0									
					8 報償費	1,323									
					9 旅費	14									
					11 需用費	4,395									
					12 役務費	1,974									
					13 委託料	5,078									
					14 使用料及び賃借料	126									
					18 備品購入費	0									
					6. 財源の説明										
					1 特定財源内訳										
					第14巻売捌き収入 6,000千円										
					既刊分の売捌き収入 200千円										
					2 事務事業評価の反映状況										
					評価結果・・・充実・拡大										
					目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	5503000000				
項	05 社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課					
目	02 公民館費	311,904	306,644	306,448	305,251	0	内線番号						
大	001 公民館運営費						実施部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	章	『こころ』がいきいき					
小	00	財源内訳	0	0	0	2,648	節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0			
細	0					302,603	細節	生涯学習社会の実現					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 生涯学習活動を推進・支援するため、社会の様々な教育機関を相互の関連性を総合的に考慮しつつ、地域における生涯学習活動の拠点である公民館の整備・充実を図るとともに、社会の変化や新たな状況に伴って、多様化・高度化する住民ニーズに対応した学習機会や学習情報の提供、学習相談など学習支援サービスの充実を図る。 (2) 事業効果 公民館を拠点として、学習活動等で培った力や各種団体の実践活動の成果が地域で活かされ、住民の総合力をもって地域課題を解決し、より住みやすい地域づくりを推進することで、真の豊かさを実感できる地域社会の実現を図る。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					1	報酬	190,429	使用	14	01	05	01	003
2. 根拠法令					4	共済費	26,742						
					8	報償費	26,560	使用	14	01	08	04	005
3. 用地の状況					9	旅費	749						
					11	需用費	33,845	使用	14	01	08	04	014
4. 基本計画との関連					12	役務費	3,986						
					13	委託料	19,833	諸収	21	03	03	03	019
5. 本年度の計画効果					14	使用料及び賃借料	2,634						
					16	原材料費	44	諸収	21	03	03	153	300
(1) 事業計画 地区公民館27館、分館2館の施設管理と運営 多様な生涯学習活動に対応した弾力的な施設運営 子どもや高齢者への配慮はもとより、利用者が安心して使用できる施設・設備の整備 生涯学習活動を支援する職員の配置と研修体制の充実 多様な学習機会の提供、学習ニーズの把握 地域における人材の活用と育成 学習成果を発表する場の提供 (2) 職員体制 公民館職員体制 館長 29人、主任主事 29人、主事 56人 公民館運営審議会 17人					18	備品購入費	232						
					19	負担金補助及び交付	197						
6. 財源の説明													
1 財源内訳					・一般財源								
					・公民館使用料、職員駐車場使用料等								
2 事務事業評価の反映状況					公民館職員研修 評価結果...現状維持								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000						
項	05 社会教育費							所属課名	生涯学習課						
目	02 公民館費	18,500	17,419	20,003	39,600	0	0	内線番号							
大	007 公民館施設等整備事業(政策分)							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき					
小	00		0	0	39,600	0	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0			
細	0									細節	生涯学習社会の実現				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要					区分		金額		財源			金額			
県公民館のトイレの男女別化及び多目的トイレの設置工事を行う。() 福生西公民館のトイレの男女別化及び多目的トイレの設置工事並びに老朽化した空調設備の改修工事を行う。() 人権保護の観点からトイレの男女別化を図り、また他目的トイレを設置する。 農業集落排水接続工事を行う。 集中管理冷暖房設備を、利用しやすい個別空調方式のエアコンに切替える。 (2) 事業効果 利用者に対し、より使いやすい学習環境が提供でき、より一層幅広い住民の利用が見込まれる。					12	13	14	15	地方	22	01	06	01	004	39,600
2. 根拠法令															
社会教育法第21条および米子市農業集落排水施設条例															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
男女別トイレ・多目的トイレ設置及び空調改修工事															
県公民館男女別トイレ・多目的トイレ設置工事															
福生西公民館男女別トイレ・多目的トイレ設置工事及び空調改修工事															
6. 財源の説明															
すべて起債															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000			
項	05 社会教育費							所属課名	生涯学習課			
目	03 図書館費	14,372	15,372	18,000	15,372	0	0	内線番号				
大	002 図書購入費							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき		
小	00		0	0	0	0	15,372		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		
細	0		0	0	0	0	0		0	0		0
									細 節	生涯学習社会の実現		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業の概要					区分			財源		款 項 目 節 細 節		金額
市立図書館において市民の利用に供するための図書、記録、視聴覚資料の充実を図り、市民の文化的教養を高め得るような環境を整備する。特に、調べ学習、図書館見学、図書館実習等図書館における子どもの学習機会が増加している。そのニーズに対応するため、児童図書の充実を図る。また、平成16年度に作成した図書館7ヶ条に基づき、ビジネス支援としての資料収集を実施する。					11 需用費							1,372
(2) 事業効果					18 備品購入費							14,000
図書館を基幹とする学校間の物流が本格化し、学校配本が急激に増加し定着している。幅広い年代層の学習を支援することで、市民の文化的教養が高まっている。												
2. 根拠法令												
図書館法第3条に規定する業務及び子どもの読書活動推進に関する法律												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
子どもの読書活動推進ビジョンに基づく活動の推進												
5. 本年度の計画効果												
(1) 事業計画												
図書館用図書及び資料、雑誌、新聞等の購入												
児童図書の充実、特に、子育て支援センター及び企業内保育園への団体貸出												
就学前児童書の購入、参考資料の充実												
調べ学習用学校への貸出児童図書の補充												
ヤングアダルト(小学校高学年、中学生用)図書の充実(団体貸出用)												
大活字本の充実												
図書購入費15,372,000円の内訳												
消耗品費(雑誌等)1,372,000円(ビジネス支援含む)												
図書購入費 14,000,000円												
6. 財源の説明												
すべて一般財源												
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 06 文化ホール費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5504000000	所属課名 文化課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	002 文化ホール整備事業	100	100	14,940	4,385	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいきいき 豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 個性豊かな市民文化の振興	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	4,385		
細 事 業	0										0	0	4,385		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業概要 文化ホールは平成3年に開館し、施設・設備が経年劣化により老朽化や故障が目立つようになった。					区分			金額							
2 必要性 当施設は多くの市民が利用する施設であるため、特に緊急を要する箇所については、整備工事を実施し、故障及び事故のないよう提供する必要がある。					15	工事請負費	4,385	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					18	備品購入費									
2. 根拠法令 米子市文化ホール条例、米子市文化ホール条例施行規則															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 オープンスペース屋根改修工事 オープンスペース屋根のガラス用鉄枠部分が全体的にサビて腐食しているため、数ヶ所雨漏りが発生している。 コーキング部を取り除き、新たにコーキング施工を実施する。															
6. 財源の説明 (1) 財源の説明 一般財源															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	6005000000					
項	05 社会教育費							所属課名	淀江分室					
目	10 文化財保護費	69,000	41,000	54,000	54,000	0	0	内線番号						
大	010 史跡上淀麿寺跡保存整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00								章	『こころ』がいきいき				
小	00								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・				
細	0								細節	貴重な歴史的遺産の保存と活用				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
1. 事業概要 淀江町福岡地区に所在する全国有数の古代寺院史跡上淀麿寺跡の歴史環境整備を行う。「伯耆古代の丘整備事業」の一環として、旧淀江町において平成11年度から事業開始。18年度からは国の大型事業「史跡等総合整備活用推進事業」として取組み、地形及び発掘発掘状況の復元、1/10伽藍模型、ガイダンス施設、解説広場、遺構表示等を整備する予定で、平成20年度は中心伽藍の地形復元等を計画している。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2. 必要性 優れた文化財の保存活用は、地域の文化観光の向上振興に極めて有効であり、「伯耆の国よなご文化創造計画」の中核事業として進行中である。					4	共済費		国庫	15	02	06	04	005	27,000
2. 根拠法令 文化財保護法 文化財を活かしたモデル地域づくり事業（H9文化庁、建設省選定）					7	賃金		都道	16	02	06	02	014	9,000
3. 用地の状況					8	報償費	78	地方	22	01	06	01	003	18,000
4. 基本計画との関連					9	旅費	706							
5. 本年度の計画効果 (1) 中心伽藍の地形復元仕上げ (2) 中心伽藍塔・金堂の型取りレプリカ設置、復元展示 (3) 中心伽藍、後背地の表示・解説板設置 (4) 整備工事設計監理 (5) ガイダンス施設実施設計 (6) 整備検討委員会の開催					11	需用費	191							
					12	役務費	4							
					13	委託料	13,133							
					14	使用料及び賃借料								
					15	工事請負費	39,888							
6. 財源の説明														
1 財源内訳					史跡等保存整備費補助金（国1/2、県1/6）									
2 事務事業評価の反映状況					評価結果...現状維持									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000				
項	05 社会教育費							所属課名	文化課				
目	10 文化財保護費	22,300	22,300	32,547	23,707	0	0	内線番号					
大	014 埋蔵文化財センター整備事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき			
小	00								節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・			
細	0		10,433	5,216	0	0	8,058		細節	貴重な歴史的遺産の保存と活用			
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳					
1 概要								区分		金額		金額	
既存の収蔵センター機能に加え、地域の埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究などの機能をもつ拠点施設の整備を実施する。								4	共済費	5	国庫	15 02 06 04 006	10,433
2 必要性								7	賃金	1,010			
埋蔵文化財は、地域に根ざした歴史・文化のシンボル、心の拠り所とするため積極的な活用及び適切な保存が強く求められており、今後その意義は増していくと考えられる。								9	旅費	7	都道	16 02 06 02 015	5,216
一方では、現状の収蔵センターは、ほぼ満杯の状況であり、今後の資料増加に耐え得る保管スペースが不足し、地震等への防災対策も不十分である。また、これまでに蓄積された発掘調査成果を再整理し確実に保存、活用することや学校教育、生涯教育から求められている体験学習、講座等への対応も十分とはいえない状況にある。								11	需用費	992			
2. 根拠法令								12	役務費	758			
文化財保護法、米子市文化財保護条例								13	委託料	1,779			
3. 用地の状況								14	使用料及び賃借料				
喫緊の課題である旧日新小学校跡地を利用する。								15	工事請負費	18,000			
4. 基本計画との関連								18	備品購入費	783			
新米子市総合計画に位置付けられた事業計画である。								19	負担金補助及び交付	373			
5. 本年度の計画効果								6. 財源の説明					
(1) 施設整備概要								(1) 財源の積算基礎					
20年度整備概要								国庫補助金 補助対象経費の50%					
・実施設計 ・多目的トイレ整備 ・玄関外部スロープ整備								県費補助金 補助対象経費の25%					
・展示室整備 ・資料整理室整備 ・調査研究室整備								社会教育施設整備事業債					
・受付、事務室整備 ・資料閲覧室整備 ・土器洗浄室整備								(2) 事務事業評価の反映状況					
・旧日新小の建物の維持管理								評価結果・・・条件付実施 国庫補助、県費補助を活用する。既存の収蔵センター事業との統廃合を整備終了後に実施する。					
(2) 効果													
埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究の拠点施設が整備され、文化財を後世に伝えていくことが可能となる。また、学校教育、生涯学習などに対応した歴史学習に効果をあげることができる。													
総務部長査定													
事業計画年度を3カ年 4カ年へ変更し、展示学習施設としての供用開始を平成22年4月とする。展示室の遺跡模型制作、年表パネル製作等を21年度へ延伸した。													
20年度～21年度において、施設の運営形態等を検討する。													
展示施設としての供用開始までの間は、収蔵施設として使用する。													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 10 文化財保護費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	6005000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	淀江分室					
		15,438	14,396	20,106	20,106	0	0	内線番号					
								財源内訳		実施計画			
大 中 小 細 事業	019 00 00 0			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいきいき 豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 貴重な歴史的遺産の保存と活用				
				16,083	1,340	0	0	2,683	実施計画計上額 0				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>伯耆古代の丘整備事業の一環として整備を進めている史跡上淀麿寺跡のより効果的な保存活用を図るため、追加指定地（平成17年7月14日、30筆、12698.10㎡）の民有地について、国の史跡等買上げ事業を活用し公有地化する。 事業は3カ年を計画しており、平成18年度に6筆、4087.83㎡、19年度に3筆、1604.33㎡を買上げ、平成20年度に5筆、2320.59㎡を予定している。 平成16年度から実施している整備工事は追加指定地の公有地化を前提に進めているものであり、事業のスムーズな遂行を図ることができる。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					9 旅費				国庫		15 02 06 04 007		
2. 根拠法令 文化財保護法					11 需用費		12		史跡等購入費補助金				
					12 役務費		84		都道		16 02 06 02 016		1,340
3. 用地の状況 民有地					13 委託料		276		史跡等購入費補助金				
					17 公有財産購入費		18,606						
4. 基本計画との関連					22 補償補填及び賠償金		1,128						
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>土地購入 5筆、2320.59㎡ 補償（立木伐採、工作物撤去/新設、動産撤去） 土地評価 用地測量</p>					国庫補助金		16,083千円（補助対象経費20,104千円×8/10）						
					県費補助金		1,340千円（{補助対象経費20,104千円-国庫補助額16,083}×1/3）						
					一般財源		2,683千円（事業費-国庫補助額：13%）						
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000												
項	06 保健体育費							所属課名	学校教育課												
目	01 保健体育総務費	62,822	53,189	53,500	53,500	0	0	内線番号													
大	003 準要保護児童生徒給食扶助費							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額										
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき											
小	00		0	0	0	0	53,500		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0										
細	0		0	0	0	0			細節	豊かな心を育む学校教育の推進											
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳													
1 事業概要 学校給食費として徴収される実費を対象として、準要保護児童生徒の保護者に対して助成する。 2 事業効果 給食費は、学校において食事の実践を通して行う教育上欠くことのできない緊急性を持つものであり、経済的な理由により、学校給食費の支払いが困難な準要保護児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施が可能となる。								区分		金額		財源		款		項目		節		金額	
								20 扶助費		53,500											
2. 根拠法令 学校教育法第25条、学校給食法第7条																					
3. 用地の状況																					
4. 基本計画との関連																					
5. 本年度の計画効果																					
1 事業内容 準要保護児童生徒の保護者に対し給食費の一部を補助する。(保護者に一部負担を求め る。)																					
2 事業費の積算基礎 給食単価の7割相当額を助成(平成19年度実績) 1食あたりの助成額 小学校184円 中学校28円 淀江中学校 217円																					
6. 財源の説明																					
1 財源内訳の積算基礎 全て一般財源																					
2 事務事業評価の反映状況 現状維持																					
目的別 性質別																					

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5506000000						
項	06 保健体育費							所属課名	体育課						
目	03 体育施設費	120,309	120,309	120,081	119,698	0	0	内線番号							
大	001 市民体育館等管理運営費							実施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子	実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき					
小	00		0	0	0	28,022	91,676		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	0				
細	0		0	0	0	28,022	91,676		細節	生涯スポーツの推進					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
<p>事業の概要 市民が健康増進等のために気軽に利用できる体育施設を運営していくための施設の維持管理を行う。</p> <p>事業効果 市民が気軽に利用できる体育施設を運営することにより、市民の健康な体づくりに寄与することができる。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					11	需用費	13,693	使用	14	01	08	05	002	15,296	
					12	役員費	411								
					13	委託料	95,885	使用	14	01	08	05	003	62	
					14	使用料及び賃借料	9,709								
								使用	14	01	08	05	004	300	
2. 根拠法令								諸収	21	03	03	03	008	12,353	
米子市公の施設の指定管理者の指定の手続等を定める条例								諸収	21	03	03	03	020	11	
3. 用地の状況															
福米体育館・湊山体育館用地について、借地契約を結んでいる。															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明										
<p>事業計画 市民体育館外体育施設を指定管理者へ委託する。 福米体育館、湊山体育館の借地料。 市民体育館等の電気料金を中国電力に支払う。 各体育施設の大規模修繕。</p>					<p>体育施設使用料は、例年の利用者数から積算したものである。 行政財産使用料は、各体育施設敷地内の電柱等の設置に関するものである。 職員駐車場使用料は、体育施設職員等の駐車に係る使用料である。 庁舎電気等使用料は、指定管理者からの体育施設に係る電気料金である。 庁舎電気等使用料は、設置を許可した自動販売機に係る電気料金等である。 私用電話料は、施設に設置してある公衆電話を利用者等が使用した料金である。</p>										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5506000000					
項	06 保健体育費							所属課名	体育課					
目	03 体育施設費	0	0	40,214	29,987	0	0	内線番号						
大	004 東山水泳場整備事業							実 施 計 画	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『こころ』がいきいき				
小	00		0	0	0	29,987	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		0		
細	0								細節	生涯スポーツの推進				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 (1)競泳用自動審判計時システムの購入。 (2)東山水泳場屋内プールの耐震調査委託料。					区分		金額	財源 諸収	款	項	目	節	金額	
事業効果 (1)競技運営用施設としての機能が十分発揮でき、大規模大会を開催できる。 (2)施設の耐震調査を行う。					13	委託料	0		21	03	03	03	211	29,987
					18	備品購入費	29,987		宝くじ助成金					
					22	補償補填及び賠償金	0							
2. 根拠法令 スポーツ振興法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
事業計画 (1)競泳用自動審判計時システムの購入...29,987千円 現行システムは生産を終了しており、いずれタッチ板等の補修ができなくなる。 (2)東山水泳場屋内プールの耐震調査...調査委託料 7,227千円 調査に係る2ヶ月間の利用料収入を指定管理者へ補償...3,000千円														
6. 財源の説明 一般財源 自動審判計時プログラムについては、宝くじ助成金の対象事業となる可能性有り														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード 5507000000												
項	06 保健体育費							所属課名 学校給食課												
目	04 給食施設費	92,653	92,653	323,125	319,925	0	0	内線番号												
大	005 学校給食運営事業							実施計画計上額												
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	部 ゆとりある心豊かな米子												
小	00			0	0	27,492	292,433	章 『こころ』がいきいき												
細	0			0	0			節 豊かな心を育む人権・教育と歴史・												
								細 豊かな心を育む学校教育の推進												
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳													
<p>学校給食法（昭和29年法律第160号）に基づき、児童生徒の心身の健全な発達に質し、かつ、国民の食生活の改善に寄与することを目的として、学校教育の一環として実施される学校給食施設を設置する。</p> <p>(1) 事業概要 共同調理場4施設、単独校調理場4施設 学校給食の調理（委託事業により実施） 学校給食の運搬（委託事業により実施） 各調理施設の維持管理</p> <p>(2) 事業効果 設置した調理施設及び調理機器を適正に管理運営し、また、調理業務を外部委託することにより、本市学校給食事業を安全かつ効率的に推進することができる。</p>					区分		金額		財源		款		項目		節		金額			
					1	報酬	294	使用	14	01	08	01	002	198						
9	旅費	20																		
11	需用費	61,380	使用	14	01	08	05	001	24											
12	役務費	842																		
13	委託料	256,399	使用	14	01	08	05	005	260											
14	使用料及び賃借料	221																		
15	工事請負費		諸収	21	03	03	03	047	26,859											
16	原材料費																			
18	備品購入費	600	諸収	21	03	03	03	163	151											
19	負担金補助及び交付	160																		
27	公課費	9																		
2. 根拠法令																				
学校給食法																				
3. 用地の状況																				
4. 基本計画との関連																				
5. 本年度の計画効果																				
<p>本年度の計画効果</p> <p>(1) 事業計画</p> <p>学校給食の調理（委託事業により実施）</p> <p>共同調理場 4施設（学校給食センター、弓ヶ浜共同調理場、尚徳共同調理場 淀江共同調理場）：約9,400食</p> <p>単独校調理場4施設（啓成小学校、加茂小学校、彦名小学校、五千石小学校） ：約1,500食</p> <p>共同調理場から各給食受給校への給食の安定的な輸送 調理施設及び調理機器の適正な管理による学校給食の円滑な推進</p>																				
6. 財源の説明																				
1 財源の説明																				
電柱用敷地に係る行政財産の使用料として、24千円																				
給食委託金として、組合立箕蚊屋中学校、県立米子養護学校の給食の委託調理に係る経費26,859千円																				
職員駐車場使用料として学校給食センター分260千円、共同調理場分198千円																				
給食調理用油売払い収入として、151千円																				
2 事務事業評価の反映状況																				
評価結果...効率化・改善 調理業務の民間委託により効率化を図った。																				
目的別																				
性質別																				